



広報うえだ

No.181

平成25年

10.1



上田市防災訓練

目次

- 2 太陽光発電のさらなる普及に向けて
- 4 交流文化芸術センター・市立美術館の建設工事と開館準備を進めています
- 8 市長提案説明(9月市議会)
- 10 平成24年度市の決算と財政状況の概要(速報値)
- 12 上田城けやき並木紅葉まつり
- 14 情報ピックアップ

- 16 情報ア・ラ・カルト
- 25 上田のお宝発見!
- 26 施設イベント
- 28 情熱地域
- 29 読者通信
- 30 四ツ葉スケッチ
- 32 乗って残そう! 乗って活かそう! バス路線

平成25年10月1日号(毎月1日・16日発行)

発行 上田市
編集 総務部広報情報課

〒386-8601長野県上田市大手1-11-16
TEL0268・22・4100 FAX0268・23・5241

上田市役所

検索



表紙の説明は16ページ

大規模太陽光発電事業者を募集します

太陽光発電のさらなる普及に向けて

地球温暖化防止対策や、エネルギーの安定供給に資する再生可能エネルギーの導入推進には、国民全体の取組が求められており、この再生可能エネルギーの普及には、家庭、事業所、行政などが一体となって、多方面からの展開が必要となっています。

市の取組

これまで市では、上田市地域新エネルギービジョンを基本に、「市民参加の支援」、「民間活力による推進」、「公共施設・用地の有効活用」により、再生可能エネルギーの普及を図る取組を進めてきました。

特に、地域の優位性を活かした太陽光発電の普及には、家庭用の発電システムに対する補助を行い、さらに、事業所用および自治会共同集会施設用へと補助対象を拡大してきました。

また、公共施設の有効活用として、小中学校や公民館などの改築に併せた太陽光発電システムの設置を進めてきており、さらに、民間事業者においても、最近ではメガソーラー[※]が整備されるなど太陽光発電の普及が進みつつあります。その結果、平成24年度末では、市内の太陽光発電システムによる発電出力が、おおむね1万7700kWとなっています。

エネルギーの地産地消

太陽光発電システムは普及しつつあ

りますが、市内の全電力消費量に占める発電量の割合は2%程度と、全体としてはまだまだ少ない状況です。

地域で消費する電力を、少しでも地域で生産し活用することが、地球温暖化防止対策や、電力のひっ迫を回避するエネルギー安定供給には最善の策となります。

さらなる普及に向けて

上田市は、全国有数の晴天率と日射量を誇る地域です。この太陽光発電に優位な地域特性を活かした発電システムの普及は、化石燃料を使用した発電から出る温室効果ガスの削減に繋がります。環境負荷低減と地球温暖化防止対策として重要です。また、エネルギーの安定的かつ適切な供給を確保し、産業振興や地域の活性化に大きく寄与するものとなります。

市では、引き続き、太陽光発電をはじめとする再生可能エネルギーの普及促進に向けた取組を進めてまいりますので、ご理解とご協力をお願いします。

新エネルギー活用施設設置費補助金

市では、再生可能エネルギー活用促進のため、10kW未満の太陽光発電システムなどを設置する方に補助金を交付しています。

区 分	対象システム	補 助 額	申 請 先 (☎ 電話番号)
家庭用	太陽光発電システム	26,000円/kW (限度額156,000円)	☎ 生活環境課 TEL23・5120
	太陽熱高度利用システム	30,000円	☎ 市民生活課
事業所用	太陽光発電システム	国補助なし 61,000円/kW (限度額609,000円)	☎ 商工課 TEL23・5395
		国補助あり 41,000円/kW (限度額409,000円)	☎ 産業観光課
自治会 共同集会 施設用	太陽光発電システム	61,000円/kW (限度額609,000円)	☎ 市民参加・ 協働推進課 TEL22・4100 (内線1354) ☎ 地域振興課

※家庭用および一部事業所用の太陽光発電システムは国の補助制度があります。

上田市塩川大規模太陽光発電事業企画提案の募集

上田市は、全国有数の日射量を有しており、太陽光発電に優位な状況にあることから、更なる再生可能エネルギーの普及を目的に、民間事業者に対して塩川地籍の市有遊休地を貸し付け、大規模太陽光発電事業を行っていただくための企画提案を募集します。

●貸付場所

1 貸付場所 塩川5263番3の一部(貸付面積76,868㎡)

2 事業実施に伴う諸条件

(1)事業開始 平成26年度中に発電を開始してください。

(2)事業用地の付加情報

ア 資機材の搬入路

指定した通路により搬入し、通路確保に係る一切の費用を事業者が負担してください。

イ 貸付料

1㎡当たり年額35円を下限として、事業者からの提案により決定します。

ウ 貸付期間

契約締結の日から20年間(更新を希望する場合は協議してください)。

(3)工事および運営管理

工事および維持管理などには、できるだけ市内事業者の活用を考慮してください。

(4)設備の撤去

事業者の負担と責任において、発電終了後6か月以内に発電設備などの撤去とともに、資機材搬入路の原状回復を行ってください。

(5)損害賠償責任および紛争解決

本事業の実施中に起きた紛争に関しては、事業者の責任において解決を図ってください。

3 事業提案

(1)応募資格

市内に本店、支店などの営業拠点を有する法人(複数事業者が参加する共同事業としての応募も可能)。破産の申立がされている者や国税・地方税を滞納している者など応募できない場合がありますので、詳細は募集要領でご確認ください。

(2)スケジュール

ア 企画提案参加申込 10月2日(水)～18日(金)

※生活環境課に直接持参してください。

参加申込のない事業者は、企画提案書を提出できません。

イ 現地説明会 10月21日(月) ※参加申込を行なった事業者は必ず参加してください。

ウ 質問期間 10月21日(月)～24日(木)

エ 質問回答 10月31日(木)

オ 企画提案書提出 11月1日(金)～15日(金) ※生活環境課に直接持参してください。

カ 事業者選定 11月下旬

4 事業者選定

(1)選定方法

上田市塩川大規模太陽光発電事業者選定委員会において審査を行い、最も評価の高かった事業者を選定します。なお、審査の公平さに影響を与える行為があった場合などは、失格となることがあります。

(2)選定結果の公表

企画提案書を提出した事業者に対して書面で通知するとともに、市ホームページで公表します。

※詳しくは、市ホームページまたは生活環境課で配付している「上田市塩川大規模太陽光発電事業企画提案募集要領」をご覧ください。



交流文化芸術センター・市立美術館の 建設工事と開館準備を進めています

（平成26年10月の開館に向かって）

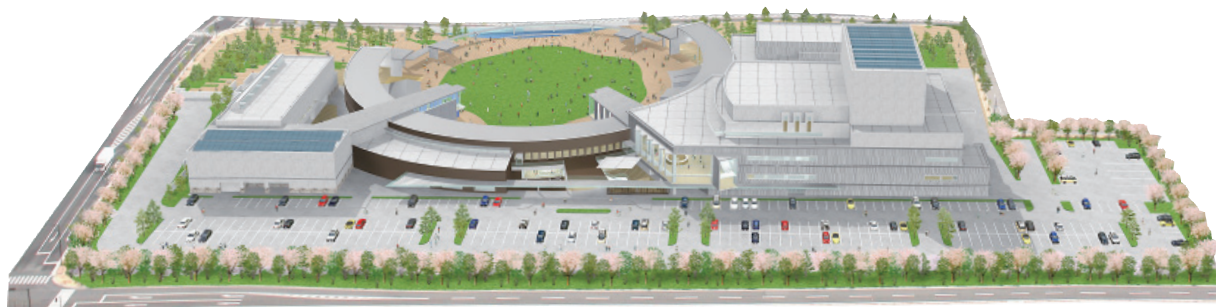
**施設の名称は「上田市交流
文化芸術センター」・「上田
市立美術館」に決定**

交流文化芸術センター・市立美術館は、平成26年10月の開館を目指して現在建設工事を急ピッチで進めています。また、運営管理の基本事項を定める設置条例を6月に制定し、スタッフの体制を徐々に整えながら、運営管理や開館記念事業の準備を進めています。

運営体制も、これまでに、舞台技術者や音楽プロデューサーなどの専門スタッフを採用してきていますが、更に今年10月には運営管理アドバイザーの津村卓氏を館長予定者として非常勤の参与兼プロデューサーに任用し、事業のプログラムづくりに着手します。

なお、津村氏の館長就任までの間、施設運営を軌道に乗せるため、10月には職員による館長および副館長を配置し、担当組織も「交流・文化施設開設準備室」から「交流文化芸術センター、市立美術館」に改め、事業構築を進めています。

今回は、工事の進捗状況、条例制定により決定した運営の基本事項、プレ事業などについてお知らせします。



工 事 の 進 捗 状 況

これまで建物の^{くたい}躯体工事を進めてきましたが、小ホールや大スタジオ、美術館などは完了し、大ホールの上部と玄関付近を残すのみとなりました。今後は内装工事に入っていきます。

また、東日本大震災を受け、国においてホールなどの天井構造基準が強化されたため、これに伴う設計変更と、様々な利用に対応するための大スタジオの照明・音響設備などの増設について、9月市議会において議決いただき、工事を進めていきます。



建設地北側(アリオ上田側)からの建設地全景(9月現在)

シリーズ
交流・文化施設

Vol.12

条例制定により決定した運営管理の基本事項

6月に条例が制定され、施設の運営に係る基本事項が次のとおり決定しました。施設は、条例上は、ホール、交流施設からなる「交流文化芸術センター」と、美術作品の展示室、アトリエなどからなる「市立美術館」に分れていますが、共にこれまで交流・文化施設の整備計画策定時から積み上げてきた「育成」をキーワードに、多様な文化芸術の鑑賞、創造および交流を通じて、人・文化・まちを育み、心豊かな市民生活と都市創造の実現に向けて一体的に運営していきます。

上田市交流文化芸術センター

○開館時間 午前9時～午後10時

○休館日 毎週火曜日(祝日に当たるときは、その翌日)、12月29日～翌年1月3日

○主な利用区分の使用料

利 用 区 分			休日昼間料金 (9:00～17:00)	利 用 区 分	休日昼間料金 (9:00～17:00)
大ホール	全席使用	1,530席	71,000円	多目的ルーム	8,300円
	1 階＋2 階席	1,274席	59,000円	第 1 会議室	1,700円
	1 階のみ	1,002席	47,000円	第 2 ～第 5 会議室	700円
小ホール		320席	15,000円	和室	2,100円
大スタジオ			13,000円	楽屋	600円～1,800円
中スタジオ			2 時間につき800円		
スタジオ			2 時間につき400円		

※入場料などを徴収する場合は、金額に応じて料金加算があります。大・小ホール、大スタジオ、多目的ルームにおける準備や練習などの場合の料金は上記の額の40%の額となります。また、附属器具、冷暖房費(今後決定)は別途必要です。

上田市立美術館

○開館時間 午前9時～午後5時

○休館日 毎週火曜日(祝日に当たるときは、その翌日)、12月29日～翌年1月3日

○観覧料

区 分	一 般	高校以上の生徒・学生	小・中学生
個 人	300円	200円	100円
団体(20人以上)	250円	150円	80円

※特別展覧会の場合の観覧料は、その都度定められます。

○主な利用区分の使用料

利 用 区 分	昼間料金(9:00～17:00)	利 用 区 分	昼間料金(9:00～17:00)
企画展示室	19,300円	アトリエ	1,600円
市民アトリエ・ギャラリー	9,500円	子どもアトリエ	無料

※入場料などを徴収する場合、あるいは準備などで使用する場合は、上記交流文化芸術センターと同じです。
また、附属器具使用料、冷暖房費(今後決定)は別途必要です。

一般貸出、利用申込

施設の一般貸出は、来場者が安全・安心にご利用いただけるよう、現在、適切な時期を検討しています。
時期が決まり次第、「広報うえだ」でお知らせします。

プレ事業を開催しています

施設開館への機運を高め、また職員の施設運営ノウハウの習得を図るため、開館プレ事業を行っています。

建築主体工事の施工者による主催事業として、在京オーケストラによるクラシックコンサートが数回に亘って開催されるなど、多くの皆さんの参加協力によって賑わいが生まれています。

芸術家ふれあい事業を開始

子どもたちが文化芸術を身近に感じ、また芸術家との交流を深めながら一緒に参加することで、多くの発見や感動を体験し想像力や感受性を育むため「芸術家ふれあい事業」と題し、芸術家による参加体験型講座を実施しています。

8月には、中塩田小学校4年生、第一中学校演劇部、市内外の高校演劇班の児童・生徒などを対象に、劇作家、演出家であり、大阪を活動拠点に海外公演も展開する「南河内万歳一座」の座長を務める内藤裕敬さんひろのりによる講座を開催しました。

演劇の手法を用いて、小学生には想像力やコミュニケーション能力を高める体験、演劇部などの生徒には、演技の基礎能力向上のための指導が行われ、小学生たちからは「音楽や絵画が好きになった」、「みんなそれぞれ感じ方が違っていいと思った」、演劇部の生徒たちからは「演技にはイメージ力が最も重要と分かって良かった」などの感想が出されました。今後も工夫しながら継続していきたいと考えています。なお、12月には、小学校でプロのヴァイオリニストによる体験型講座や上田文化会館でのコンサートを予定するなど、工夫をこらした事業を展開しています。詳細は「広報うえだ」に後日掲載します。



小学校での講座の様子

工事現場仮囲いアート



建設工事現場北東側のポケットパークでは、工事現場の仮囲いに上田染谷丘高等学校美術班が壁画を制作しています。

企画名は「LIVE！～つなぐ季節・めぐる季節～」で、道行く皆さんに季節を感じてもらおうと、春夏秋冬を女神に例え、季節ごとに塗り重ねていく計画です。現在、春と夏の女神などが美しく描かれています。

制作の様子

上田市民会館・山本鼎記念館の閉館

永年にわたり市民に親しまれてきました上田市民会館は、平成26年12月28日をもって閉館します。また、山本鼎記念館は、平成26年9月に閉館します。

(市立美術館への作品移動の都合により、詳細日程は決定後お知らせします)

プレ事業を開催します

親子で木彫り体験(第3回)～上田の農民美術～

全4回シリーズの木彫り(農民美術)体験教室を開催しています。受講者を毎回新規に募集して、1回ごとに作品を仕上げます。週末のひととき、親子で一緒に作品作りに取り組んでみませんか？

- 日 時** 10月26日(土)午後1時～4時30分
- 場 所** 交流・文化施設建設地ミニ・ミュージアム
- 内 容** 「キーハンガー(鍵掛け)」の制作体験。農民美術の先生を講師に迎え、自分だけのオリジナル作品を作ります。
おぞわとしはる
- 講 師** 尾澤敏春氏(長野県農民美術連合会会員)
- 対 象** 小学3年生から中学生までの子どもと保護者
(※子どもが2人以上やお友達が一緒でも参加可能)
- 定 員** 先着16名 **受講料** 無料
- 持ち物** 彫刻刀(学校で使用しているものなど)
- 申し込み** 10月15日(火)～21日(月)に、電話で下記へ。
- 今後の予定** 第4回:11月30日(土)／クリスマスツリーの壁飾り／講師:鈴木良知氏
- 問い合わせ** ☎ 交流文化芸術センター TEL23・5219



専門スタッフの紹介



音楽プロデューサー

おう さく
小澤櫻作氏

ホールには、本や映画と同じように、何気なく出合った作品に共感し、それまで気が付いていなかった“大切なこと”に気が付いたり、やさしい気持ちになったり、人の心を豊かにする力があります。ホールに集う人には、芸術家を育て、舞台の上から発信される感性を高めていく力があります。そして、ホールは、多くの人々に親しまれ、愛されることで成長します。人とホールが共に育ち、心豊かなまちへと成長するには、長い時間が必要ですが、その貴重な時間に携われることをとても楽しみしております。

【略歴】 滋賀県立芸術劇場びわ湖ホールで演劇、バレエなどを担当し、ウィーン留学を経て、平成13年から(財)地域創造のディレクター、その後チーフコーディネーターとして在任。平成20年からアフィニス文化財団の事業部長・ディレクターを経て今年7月から現職。指揮者の小澤征爾氏の甥。おい



舞台技術監督

みち お
馬場道雄氏

このホールは、音楽を中心に演劇やダンスなど様々な舞台芸術に対応できる素晴らしい施設です。これまでの経験を生かして、上田市独自の文化芸術の発展に役立つ取組をしてみたいです。また、やりたいことや責任を市民の皆さんと共有し、みんなが「自分たちのホールだ」と感じられるような雰囲気づくりや、一流アーティストにもう一度来たいと思っていただけるような温かいホールにするよう取り組んでまいります。

【略歴】 長野県文化振興事業団の職員として、長野県民文化会館の立上げに携わり、伊那文化会館、松本文化会館の舞台課長を歴任。平成15年からまつもと市民芸術館技術監督兼副支配人を経て、今年4月から現職。

☎ ☎ 交流文化芸術センター TEL23・5219

※「交流・文化施設開設準備室」は、10月から「交流文化芸術センター」、「市立美術館」に名称を改めました。
事務所は、これまでと同じく市役所南庁舎3階です。

平成25年9月市議会定例会 市長提案説明 (要旨)

この夏、上田西高等学校硬式野球部が県内89チームによる激戦を見事に勝ち抜き、第95回全国高等学校野球選手権記念大会に、市内の高校としては23年振りの出場を果たしました。初出場ながら堂々とした戦いぶりは、高校球児はもとより多くの市民に勇気と喜び、爽やかな感動を届けてくれました。

◆市の経済対策の推進

市では、今年度予算に加え、平成24年度3月追加補正予算による緊急経済対策事業の早期執行に鋭意取り組み、地域経済への波及を図っているところではありますが、更に切れ目ない取組に向け、地域の自律的な景気回復を目指す経済対策事業などの経費を補正予算に計上いたしました。

今後も、関係機関と連携しながら景気動向の把握に努め、地域経済の活性化や雇用環境の改善に向けた取り得る施策を遅滞なく実行してまいります。

◆再生可能エネルギーのさらなる利活用

全国有数の日射量を誇る地域特性を活かした太陽光発電システムなどの普及促進については、市民意識の高揚により、今年度も住宅用システムの設置数が当初の見込を上回る状況にあることから関係予算を追加計上

いたしました。

染屋浄水場への小水力発電設備の導入については、採算性や売電方式などについて再度検討し、51kW規模の全量売電方式として取り組んでまいります。

◆平成25年度 上田市防災訓練を実施

防災意識の高揚と、災害時の迅速で確実な対応体制の構築を目的に、平成25年度上田市防災訓練を実施いたしました。

今回の訓練では、「市民が自ら考え、行動する実戦型防災訓練」への大幅な転換を図る中、市内各地域に設けた訓練会場では、自主防災組織を中心に104団体、約2000人の市民の皆様が、地域ごとに非常伝達・参集、避難場所運営、初期消火などの「自助・共助」の精神に沿った訓練を展開しました。

防災訓練のあり方を見直す中であって、市民の皆様の真剣かつ積極的な活動を拝見し大変心強く感じるとともに、市の災害

対策本部がいかに有効に機能すべきか改めて検証する機会となるなど、これまでの訓練とは違った視点からも成果が得られました。

今後も、今回得た課題などを踏まえながら、いつ起こるとも知れない大規模災害に備えるため、市民の皆様や防災関係機関と一体となって災害に強いまちづくりを努めてまいります。

◆「本人通知制度」の開始

市では、不正請求による個人の権利の侵害を防止することを目的に、住民票の写しや戸籍謄抄本などを代理人や第三者に交付した場合、事前に登録いただいた方に対し、その交付した事実をお知らせする本人通知制度を、10月1日から開始いたします。

本制度の実効性を高めるため、多くの皆様に登録いただけるよう周知に努めるとともに、今後も人権に配慮したまちづくりを更に推進してまいります。

9月市議会定例会で提案説明を行う母袋市長



地域の自律的な景気回復を目指す経済対策事業など 大型の補正予算案を提案しました

◆運賃低減バスの実証運行

将来にわたり持続可能な地域公共交通の確保・維持のために取り組む「運賃低減バス運行事業」につきましては、10月1日からの実証運行に向け、市民の皆様が多目的にバスを利用いただけるよう、これまでになく幅広いPRを行ってきております。

今後も地域、事業者、行政が一体となって相互に連携し、協働体制による公共交通の総合的な利用促進を進め、市内全体の公共交通の活性化につなげたいと考えておりますので、市民の皆様には積極的なご利用をお願いいたします。

◆交流文化芸術センター・市立美術館の整備

建設工事について、天井構造の安全基準強化や舞台設備等の見直し・充実など、設計内容や請負金額に変更を要する事情が生じ、いずれも安全かつ効率的な施設運営に資する上で必要不可欠との判断から、関係予算を計上いたしました。

交流文化芸術センターのホール系事業については、「育成」を基本としたプログラムの作成に取り組みほか、美術館事業では、「子どもアトリエ」を中心に幼児、児童、生徒の創作・鑑賞カリキュラムを作成すると同時に、上田にゆかりの深い作家を中心に常設展示体制を整え、また、来年11月の「県展」開催について内定を受けたことから、展示計画の準備を進めてまいります。

こうした中で、丸子修学館高等学校演劇部が全国高等学校演劇大会で全国第2位に当たる優秀賞として「文化庁長官賞」を受賞するなど、文化芸術分野の嬉しいニュースが多数届いております。文化の奥深さや裾野の広さを実感するものであります。

◆学校施設の耐震化

小・中学校施設の耐震化につきましましては、平成24年度末の耐震化率が92・3%となるなど、これまでも児童・生徒の安全確保を最優先に早期の完了を目指してきておりますが、さらに、文部科学省からの早期耐震化完

了に向けた要請や耐震化促進に対する国の財政措置の動向などを勘案し、一層のスピード感を持って取り組むため、計画前倒しの判断をいたしました。

今後につきましては、地域および関係者の皆様のご理解のもと、限られた期間の中で対象となる学校施設の耐震化完了を目指してまいります。

◆「子ども・子育て支援新制度」への対応

平成27年度の施行が予定される「子ども・子育て支援新制度」において、実施主体となる市町村は、国から示される基本指針を踏まえ、現在の次世代育成支援行動計画に代わる新たな「子ども・子育て支援事業計画」を策定することとなります。

上田市においても事業計画の策定に向け、今年度から「上田市子ども・子育て会議」の設置やニーズ調査を進めるなど、今後も国の動向を注視しながら、新制度への円滑な移行と事業の確実な実施に努めてまいります。

◆広域連合資源循環型施設建設への取組

今年5月に諏訪部自治会をはじめ関係8団体で構成される「資源循環型施設建設対策連絡会」から提出された質問書に対し、市としても広域連合とともに

に慎重に検討を進め、去る7月31日に回答を行ったところではありますが、住民の皆様が懸念される課題などに対しては、ご理解をいただけるよう、誠心誠意努めてまいりたいと考えております。

今後も引き続き、資源循環型施設建設の早期実現に向け、最大の課題である地域の皆様との合意形成が図られるよう全力で取り組んでまいります。

9月議会に提案した議案の概要

○条例案(3件)

- ・新設条例／上田市子ども・子育て会議条例
- ・一部改正／上田市税外収入金の督促手数料及び延滞金徴収条例等、上田市積立基金条例

○決算認定(16件)

- ・平成24年度上田市一般会計決算認定
- ・平成24年度上田市特別会計決算認定 10会計
ほか企業会計 5会計

○予算案(12件)

- ・平成25年度一般会計補正予算(第2号) [1億9,200万円]
交流・文化施設建設事業 1億4,000万円
武石番所ヶ原スキー場整備事業 5,200万円
- ・平成25年度一般会計補正予算(第3号) [15億8,823万円余]
新エネルギー活用施設設置費補助金 4,500万円
(仮称)上田市観光振興基金積立金 4億7,223万円余
小中学校施設耐震化事業 3億9,000万円 など
ほか特別会計 5会計、企業会計 5会計

○事件決議案(1件)

- ・除雪機の購入 菅平地区 1台

一般会計の決算

区 分	23年度	24年度	増減率
歳入額 A	710億5,807万円	678億2,591万円	4.5%減
歳出額 B	683億9,455万円	645億9,994万円	5.5%減
翌年度繰越財源※ ¹ C	8,295万円	1億7,914万円	116.0%増
実質収支額 A-B-C	25億8,057万円	30億4,683万円	18.1%増

歳入の減は、県支出金や市債(借入金)が減少したためです。

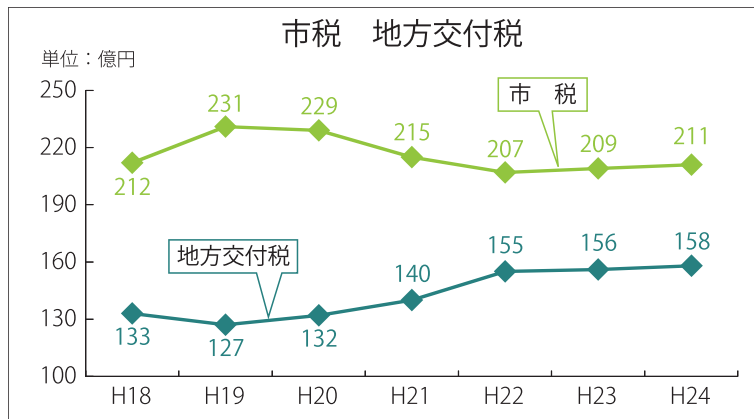
歳出の減は、各種施策・事業を実施する一方、平成23年度に川西地域自治センター・川西公民館や丸子図書館などの整備事業がほぼ完了したことによるものです。

※1 翌年度繰越財源
25年度の事業に充てることが予定されている財源です。

歳 入

ー市税の減少を地方交付税で補うー

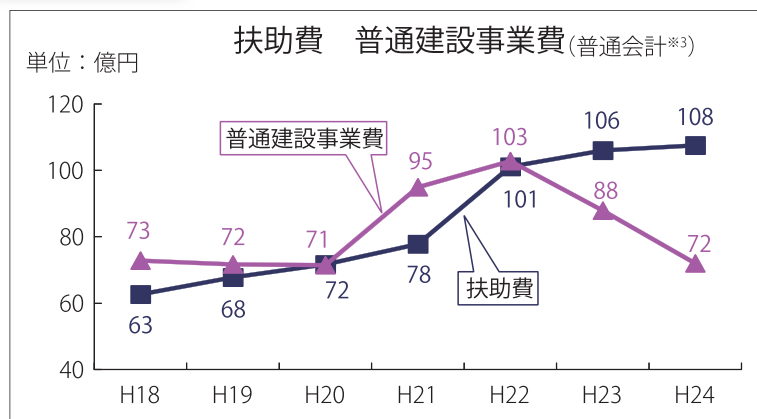
市税は、ピークの平成19年度と比較すると、約20億円減少していますが、地方交付税^{※2}は合併による効果などで約31億円増加していて、合計では増加しています。したがって各種施策・事業を実施する財源が確保されています。



※2 地方交付税
全ての市町村で必要な行政サービスを提供できるように、不足する財源が国から交付されるものです。

歳 出

ー扶助費、普通建設事業費を確保ー



扶助費は、児童手当や自立支援給付など福祉の支出で、平成18年度と比較すると約45億円増加しています。

市では、平成24年度に医療費の無料化を中学3年生まで拡充するなど積極的な取り組みを行っています。

※3 普通会計
一般会計と特別会計の一部をあわせて、各地方公共団体間の財政比較が可能となるように統計上便宜的に用いられる会計のことを言います。

普通建設事業費は、保育園、学校などの各種施設や道路などの整備の支出です。

平成18年度以降、泉田保育園、塩田中学校、武石小学校体育館、丸子図書館、真田図書館が完成するなど着実に整備を進めています。



平成24年5月に利用を開始した丸子図書館

平成24年度市の決算と財政状況の概要

市が行う様々な行政サービスをお金の面から支えているのが財政です。決算は、どれだけの収入があり、それをどのように支出したか、市の一年間の運営状況を表します。ここでは、平成24年度の決算と財政状況の概要をお伝えします。

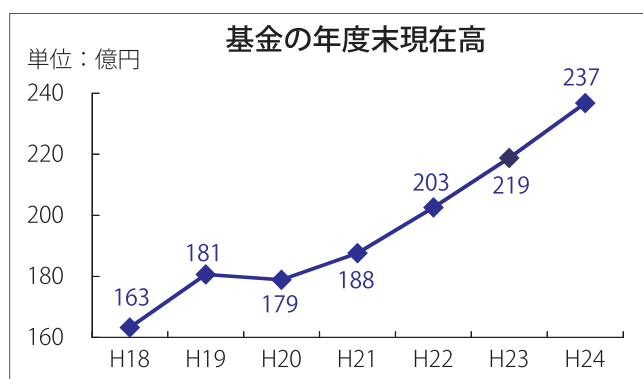
平成24年度は、交流・文化施設の建設に着手し、清明小学校体育館の改築や小中学校の耐震化事業を行うなど様々な事業を実施しました。基金は着実に積み立てを行い、一方で借入金(市債)の削減に取り組みました。また、財政状況を表す指標は年々改善しています。

基金

―事業実施や市債返済に備えて積立―

市の貯金ともいえる基金を、平成24年度は約23億円積み立てました。基金現在高は、平成18年度と比較すると約74億円増加しています。

将来必要となる事業の実施や市債(借入金)の返済に備えながら、基金を有効に活用していきます。



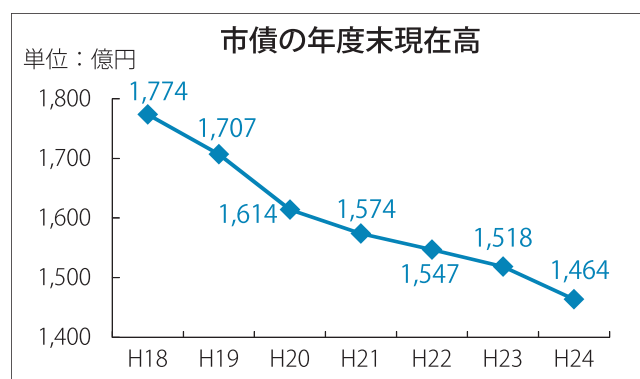
市債

―一次世代のため現在高を圧縮―

市では、学校、病院、下水道などの公共施設を整備する場合に、市債(国や銀行などからの借入金)を活用しています。財政負担を複数年に分け、計画的な財政運営を行っています。

市債の中には、合併特例債のようにその返済費用の一部を国が負担するものがあります。国の負担を除いた市民の実質的な負担は、約4割に抑えられています。

なお、返済を繰り上げて実施し、市債の圧縮にも努めています。市債現在高は、平成18年度と比較すると約310億円減少しています。



※企業会計を含む全会計の現在高です。

実質公債費比率、将来負担比率

―5年連続で改善―

実質公債費比率と将来負担比率は、財政の健全度を見る指標です。

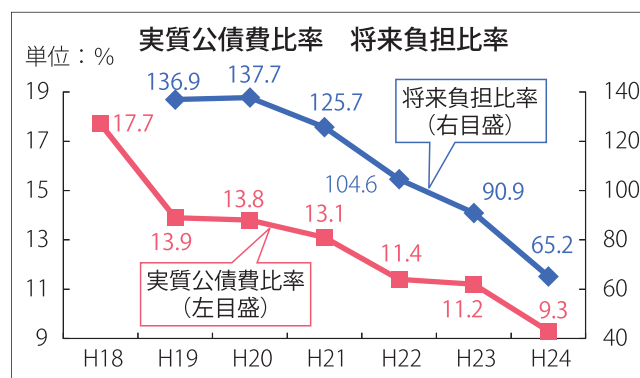
実質公債費比率は、市債(借入金)の返済額が、市税などの収入に占める割合を示す指標です。

将来負担比率は、市債の返済額や退職金など将来負担することになっている額が、市税などの収入に占める割合を示す指標です。(平成19年度から導入)

市はいずれの数値も国が定める早期健全化基準※4を下回っており、健全財政を維持しています。

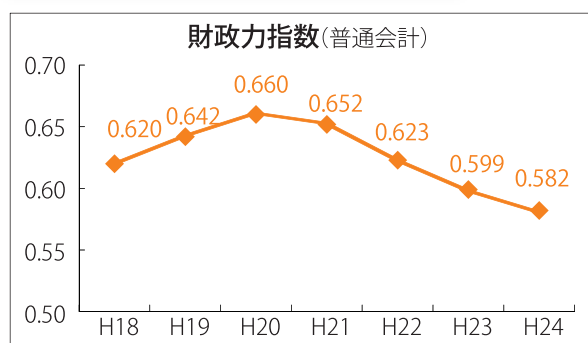
※4 早期健全化基準

実質公債費比率が25.0%、将来負担比率が350.0%。指標が基準以上になると「早期健全化団体」となり、財政健全化計画を策定し自主的に財政健全化に取り組むことになります。



財政力指数

―市税の減少傾向を反映―



財政力指数は、行政サービスに必要な経費が市税などの収入でどれだけ賄えているか示す指標です。1.0を下回った部分は、地方交付税として国から交付されます。



平成24年4月に利用を開始した
川西地域自治センター・川西公民館

上田城けやき並木紅葉まつり

11月2日(土)～10日(日)

徳川の大军を二度にわたり撃退した戦国の名城・上田城。今秋は、上田の歴史に思いをはせ、城を彩る紅葉、けやき並木遊歩道の紅葉ライトアップなど、紅葉狩りをお楽しみください。
まつり期間中は各種イベントを開催し、皆さまのお越しをお待ちしています。

オープニングイベント

出陣の儀

●日時 11月2日(土)午前11時～午後0時30分

●場所 上田城跡公園芝生広場特設ステージ

●内容
・実行委員長、市長によるウエルカムスピーチ
・信州真田鉄砲隊の演武
・信州上田おもてなし武将隊によるパフォーマンス



「真田」イベント

①信州真田鉄砲隊演武

●日時 11月2日(土)午前11時30分～正午



●場所 上田城跡公園西櫓下
●内容 大迫力の信州真田鉄砲隊の砲術披露。上田城跡公園芝生広場から見上げる上田城(西櫓下)での演武は大変貴重です。

②第5回真田幸村コンテスト

●日時 11月3日(日・祝)午前10時～午後3時(予定)

●場所 上田城跡公園芝生広場特設ステージ(雨天時は市民会館)
●内容 「第5代目真田幸村公」を一般公募により選出します。認定者は平成26年度「第32回上田真田まつり」に真田幸村公役として出演するほか、市のPR活動をしていただきます。



③甲冑試着体験

●日時 11月2日(土)～4日(月・振替)・9日(土)・10日(日)午前10時～午後3時



●場所 上田城跡公園芝生広場
●内容 真田幸村モデルの紙製鎧兜試着体験

④十勇士スタンプリー～紅葉まつり特別編～

●期日 11月2日(土)～10日(日)

●場所 中心市街地

●内容 真田十勇士を集めるスタンプリー。全てのスタンプを集めると、臨時観光案内所または観光会館で記念品贈呈

⑤気分は戦国武将！乗馬体験

●日時 11月9日(土)・10日(日)午前10時～午後3時

※1時間程度昼休憩あり

●場所 上田城跡公園芝生広場



●内容 紙甲冑を試着しての乗馬で戦国武将気分を体験！有料(500円)です。

⑥信州上田 真田太鼓サミット

●日時 11月10日(日)午後1時～3時30分

●場所 上田城櫓門前

●内容 真田氏ゆかりの太鼓団体による勇壮な太鼓の演奏。まつりのフィナーレを飾る



⑦野外ステージイベント

●日時 11月2日(土)・9日(土)・10日(日)午前10時～午後3時(予定)

●場所 上田城跡公園芝生広場特設ステージ

●内容 「三代目コロムビア・ローズ野村未奈」や、歴者アーティスト「さくらゆき」などによる野外ステージライブ！



食イベント

●場所 上田城跡公園管理事務所前

①秋の信州上田うまいもん大集合!!

●日時 11月2日(土)・3日(日)・祝・4日(月)・振休 午前10時～午後8時

●内容 「美味だれの祭」、「シエフ・マルシェ(信州上田の食の祭典)」、「信州ラーメン合戦」夢の競演!



協力：長野こまち

②紅葉物産展

●日時 11月2日(土)～10日(日)

午前10時～午後3時

●内容 収穫の秋を迎えた上田の農産物の展示販売他、上田の名産特産品の販売

③姉妹都市等紅葉物産展

●日時 11月9日(土)・10日(日)

午前10時～午後3時

●内容 姉妹都市など関連都市による特産・名産品の販売

④紅葉ふるまい鍋

●日時 11月2日(土)～10日(日)

午前10時～午後3時

●内容 信州味噌を使ったきのこ汁のお振る舞い(無料)



おもてなしイベント

①元祖シャッターマン

●日時 11月2日(土)～10日(日) 午前10時～午後3時

●場所 上田城跡公園内

●内容 おもてなしの心、元祖シャッターマンによる写真撮影サービス。



②山盛りりんご数当てクイズ

●日時 11月2日(土)～10日(日)

午前10時～午後3時

●場所 上田城跡公園管理事務所前

●内容 正解者10名に「信州上田ふるさと便」プレゼント

③臨時観光案内所

●日時 11月2日(土)～10日(日)

午前10時～午後3時

●場所 上田城跡公園管理事務所前

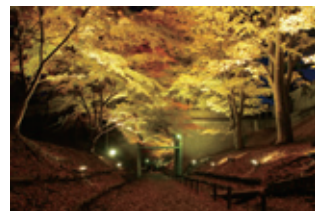
●内容 観光スポットの紹介

④けやき並木紅葉ライトアップ

●日時 11月2日(土)～10日(日) 日没～午後10時 ※紅葉状況により変更あり

●場所 上田城跡公園

●内容 けやき並木遊歩道の幻想的なけやきのライトアップ



⑤観光会館売店「秋のスイーツ・フェア」

●日時 10月5日(土)～11月10日(日)

午前9時30分～午後6時

●内容 ※紅葉まつり期間中は午後8時まで

●場所 観光会館

⑥信州上田おもてなし武将による観光案内

●日時 11月2日(土)～10日(日)

午前10時30分～午後3時

●場所 上田城跡公園櫓門前

●内容 甲冑をまとった武将が観光案内やパフォーマンスを実施

関連イベント

①猿回しショー

●期日 11月2日(土)～10日(日) ●場所 上田城跡公園芝生広場

②遊らんバス 紅葉ライトアップ&市街地散策ツアー

●期日 11月2日(土)～10日(日)
●内容 別所温泉の旅館から出発するライトアップと市街地散策ツアー
● 別所温泉旅館組合 TEL38・2020

③城下町de着物体験

●日時 11月2日(土) 午前10時～午後3時 ●場所 上田市民会館
●内容 一般500円、学生200円(30着程度)
● なごみ会(山浦) TEL090・8813・8040(事前予約可)

④城音祭2013

●日時 11月4日(月・振休) 正午～午後8時(予定)
●場所 上田城跡公園芝生広場特設ステージ
●内容 市内のバンド・ダンススクールの子どもたちのショー、さらにはお笑い芸人のライブや、メジャーアーティストも来る! 信州上田、最大級の音楽野外フェスです!
● 上田音楽祭実行委員会(竹内) TEL090・2520・7863



- 上田城跡駐車場
- 臨時駐車場(11月2日(土)～4日(月・振休)・9日(土)・10日(日))
 - ①教育委員会第二庁舎 ②ハローワーク上田 ③教育委員会やぐら下庁舎
 - ④JA信州うえだ ⑤上田市役所 ⑥上田地域高等職業訓練センター
 - ⑦アート金属工業㈱ ⑧上田合同庁舎
 - ⑨ひとまちげんき・健康プラザうえだ(11月10日(日)は使用不可)

催し

第17回うえだ城下町映画祭

今年は、1日目にまごの手プロジェクトとの共同企画で、上田ロケのサイレント映画「恋の花咲く伊豆の踊子」を上映

します。また、上田市出身の鶴岡慧子監督の「くじらのまち」の上映、監督トークショーなどを行います。

2日目は、「アニメーション特集」として、細田守監督の作品をはじめ、話題のアニメーション作品を上映します。



「くじらのまち」

「おおかみこどもの雨と雪」
©2012 「おおかみこどもの雨と雪」製作委員会

日程

11月16日(土)(開場午前9時30分)

時 間	上映作品・催し内容	鑑賞券
9:50~10:00	オープニングセレモニー	伊豆の踊子 1 回目鑑賞券
10:00~12:00	「百万弗ソング」、「恋の花咲く伊豆の踊子」	
13:30~15:30	「百万弗ソング」、「恋の花咲く伊豆の踊子」	伊豆の踊子 2 回目鑑賞券
16:00~17:30	「くじらのまち」、鶴岡慧子監督トークショー	自主制作映画鑑賞券
17:35~18:05	自主制作映画コンテスト表彰式	
18:10~18:20	「隕石とインポテンツ」	
18:25~	自主制作映画コンテスト大賞作品上映	

11月17日(日)(開場午前9時30分)

時 間	上映作品	鑑賞券
10:00~12:04	「AKIRA」	2 日目 1 日券
13:00~14:03	「秒速5センチメートル」	
14:10~14:56	「言の葉の庭」	
15:30~17:28	「おおかみこどもの雨と雪」	
17:35~19:13	「時をかける少女」	
		大友・新海作品券
		細田作品券

場 所 上田映劇

鑑賞券 「伊豆の踊子」鑑賞券(各回)／前売り1,000円(当日1,200円) ※学生割引はありません
 自主制作映画鑑賞券／500円 ※入場者特典あり(抽選でTOHOシネマズ上田「永遠の0」試写会に招待)
 2 日目 1 日券／前売り一般1,500円(当日1,800円)、高校・大学生800円、中学生以下500円
 大友・新海作品券／前売り一般1,000円(当日1,200円)、高校・大学生500円、中学生以下300円
 細田作品券／前売り一般1,000円(当日1,200円)、高校・大学生500円、中学生以下300円

販売窓口 平安堂(上田店、上田しおだ野店、長野店ほか)、幻灯舎、上田文化会館、上田創造館、マルチメディア情報センター、丸子文化会館、真田中央公民館、武石公民館、教育委員会第二庁舎、インターネット申込(ながの電子申請サービス)。詳細は映画祭ホームページ(<http://www.unic.jp/eigasai/>)をご覧ください。

その他 自主制作映画コンテスト審査員賞受賞作品・入選作品の上映会(11月16日(土)・17日(日)／幻灯舎)

問 市 文化振興課 TEL23・6361

催し

交流・文化施設オープン・プレイベント
風土と建築～上田市交流・文化施設に寄せて～講演会を開催します

平成26年10月の交流・文化施設の開館に向けたプレイベントとして、設計を担当する建築家 柳澤孝彦氏を招いて講演会を開催します。

日 時 10月26日(土)午後2時～4時 **場 所** 上田市民会館 2 階大会議室

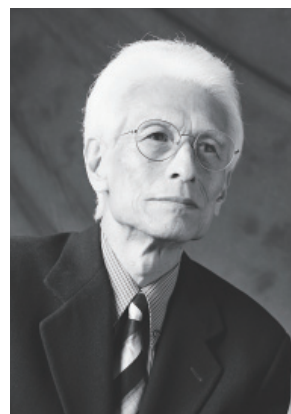
内 容 建築家として信州の風土と建築に対する考えと建設中の
 交流文化芸術センター・市立美術館への思いを語っていただきます。

講 師 柳澤孝彦氏(株)柳澤孝彦+TAK建築研究所)

定 員 先着120名 **参加費** 無料(申し込み不要)

問 市 交流文化芸術センター(市役所南庁舎) TEL23・5219

講演会のお問い合わせ JIA長野県クラブ TEL0262・32・3897



柳澤孝彦氏

市 上田市役所 TEL.22・4100(代) FAX.25・4100(代)

丸 丸子地域自治センター TEL.42・3100(代) FAX.43・3666(代)

真 真田地域自治センター TEL.72・2200(代) FAX.72・4140(代)

武 武石地域自治センター TEL.85・2311(代) FAX.85・2313(代)

催し

上田市ファミリー・サポート・センター

講習会の開催と会員募集

子育ての手助けをしてほしい人と子育てのお手伝い協力いただける人が、会員として登録し、子育ての相互援助活動を有償で行う会員組織です。

◇ファミリー・サポート・センターの概要

活動内容

学童保育の送迎や帰宅後の預り、
保育所・学校などが休みの時の援助

利用料金

- 平日の午前7時～午後7時：
600円／1時間
- 土・日・祝日および平日の時間外：
700円／1時間
- 入会金・年会費 無料

登録時の持ち物

保護者の顔写真2枚(縦3cm×横2cm)、印鑑

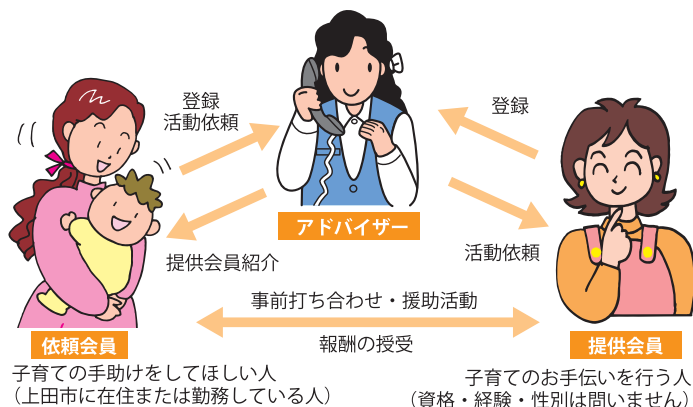
◇講習会 今年度2回目の会員向けの講習会を開催します。どなたでも受講できますので、ぜひご参加ください。

会場 ふれあい福祉センター 参加費 無料(託児あり・要予約)

申し込み 10月11日(金)までの平日午前9時～午後4時に、電話、または直接各地域のファミリー・サポート・センター事務局へ。

※内容が変更になる場合があります。事務局に申し込んでからお越しください。

問 ファミリー・サポート・センター事務局 本部 TEL21・3016 丸子支部 TEL43・2566
真田支部 TEL72・2998 武石支部 TEL85・2466



開催日と内容

開催日	受付時間	講習時間	内容
10月17日(木)	12:30 ～ 12:50	13:00～14:00	ファミリー・サポート・センターの説明
		14:10～15:30	子どもの遊び
10月18日(金)		13:00～14:20	子どもの事故と安全対策
		14:30～15:30	子どもの食事・健康管理
10月23日(水)		13:00～14:00	チャイルドシートの着用
		14:10～15:30	子どもの身体の発達と病気
10月24日(木)		13:00～14:30	子どもの心の成長とその背景 保育の心・子どもの世話
		14:40～15:30	サブリダーとの交流



募集

起業支援型地域雇用創造事業(市委託事業)

委託事業を追加募集します

応募要件

地域内にニーズがあり、今後の地域発展に資すると見込まれ、失業者の新規雇用とともに、次の要件の全てを満たすもの。

- ①地域の産業の振興が図られるとともに、事業および安定した雇用の継続が、実施期間終了後も引き続き見込まれる事業であること。
- ②建設・土木事業や、軽作業(草刈、単純清掃など)、事業継続性が見込まれない事業(調査研究事業など)ではないこと。
- ③新規雇用する失業者の雇用期間は1年以内とすること。
- ④事業費のうち新規雇用の失業者の人件費割合が2分の1以上であること。

実施期間 12月から平成27年2月まで(事業内容により変更する場合あり)

応募資格 起業後10年以内の民間企業、特定非営利活動法人、その他の法人または法人以外の団体などで、本社が起業時から市内に所在する企業など

事業選定 書類審査と、プロポーザルによる事業提案の審査により選定

申し込み 10月21日(月)までに、応募申込書など(市ホームページからダウンロード可)に必要事項を記入し、問い合わせの上、直接下記へ。

問 市 雇用促進室(勤労者福祉センター内) TEL24・7363、26・6023
<http://www.city.ueda.nagano.jp/hp/sys/20091103000001072.html>

お知らせ

家庭介護者慰労金を支給します

●支給条件 次の全ての条件に該当する方。①平成24年11月1日～平成25年10月31日に、要介護3・4・5と認定された要介護者を、在宅(同居)で介護した期間が180日以上あること。②介護者・要介護者ともに市内に住所を有すること。③介護者は市税に滞納がないこと。要介護者は介護保険料に滞納がないこと。

●支給金額 10万円

●申請方法 該当と思われる方に、地区の民生委員を通じて申請書をお送りします。支給条件を確認の上、民生児童委員を通じて10月25日(金)までに、左記、または丸子・真田・武石地域自治センター健康福祉課へ。

問 市 高齢者介護課

TEL 23・5131

日本赤十字社の活動資金にご協力を

日本赤十字社は、赤十字の目的や活動に賛同し、毎年5000円以上の社費を納入する社員(会員)によって組織され、その社資(社員が拠出する社費、寄付金)を活動資金として活動しています。本年度も、自治会

お知らせ

などを通じて多くの社資を納入いただきましたが、昨年度と比べ減収が見込まれるため、募集期間を10月末まで延長しますので、ご協力をお願いします。

●社資の使途 ①災害現場での医療救護、②海外での災害や紛争などの被災者の救護、③救急法・幼児安全法などの講習会の実施、④赤十字奉仕団の育成、⑤青少年の育成、⑥地域医療の推進、⑦輸血用血液の確保、⑧看護師などの養成

●申し込み 10月31日(木)までに、直接、日赤上田市地区(福祉課、または、丸子・真田・武石地域自治センター健康福祉課)に社資を持参してください。

問 日赤上田市地区(市福祉課内)

TEL 71・8081

アクアプラザ上田 臨時休館

施設保守、および機器調整のため臨時休館します。

●期間 10月15日(火)～26日(土)

問 アクアプラザ上田

TEL 26・2626

無線LANが使えるようになりました

上田市技術研修センター研修室で、利用時間内、無線LAN機能付きの持込のパソコン、スマートフォン、タブレット端末などを、インターネットに接続して利用できるようになりました。

●通信規格 IEEE802.11b/g/n

●対象 研修室利用者

●料金 無料

●申し込み 研修室利用時に受付で。

問 上田市技術研修センター

TEL 39・1555

10月は児童手当・特例給付の支給月です

児童手当・特例給付を受給中の方へ、6～9月分までの児童手当・特例給付を10月10日に指定口座に振り込みます。なお、受給資格が分からずに申請されていない方や、子どもが生まれた方、転入に伴う手続きが済んでいない方などは申請してください(公務員の方は勤務先に問い合わせください)。また、6月初旬に

発送した、平成25年度児童手当・特例給付現況届(青色の用紙)を提出されていない方は、支給が停止となります。まだ、手続きをされていない方は早めの手続きをお願いします。

問 子育て・子育て支援課

TEL 23・5106

または、丸田健康福祉課

パートタイム労働 個別相談会

パートタイムで働いている方、働きたいと考えている方を対象に個別相談会を開催します。

●日時 10月22日(火)午前10時～午後2時

●場所 ハローワーク上田

●定員 なし

●参加費 無料(申し込み不要)

問 長野労働局雇用均等室

TEL 026・227・0125

今月の表紙



上田市防災訓練

今年の「上田市防災訓練」は、「市民が自ら考え、行動する訓練」として、自主防災組織を中心とした訓練が市内6地区を重点地区に8月31日に行われました。

武石地域では、武石小学校を会場として避難・参集訓練や広域避難場所開設・運営訓練、初期消火・応急救護訓練などが行われ、子どもからお年寄りまで約130人が参加し、初期消火訓練では、消防署員の指導のもと、水消火器による消火訓練が行われ、子どもも一緒に消火訓練を体験しました。

今回の訓練を機に、地域や家族でも非常時に対する準備や避難場所などを再確認しましょう。

市 上田市役所

tel.22・4100(代) fax.25・4100(代)

丸 丸子地域自治センター

tel.42・3100(代) fax.43・3666(代)

真 真田地域自治センター

tel.72・2200(代) fax.72・4140(代)

武 武石地域自治センター

tel.85・2311(代) fax.85・2313(代)

巡回行政相談所(無料)

行政相談員が、行政の仕事やその手続き、サービスなどの相談、くらしの困りごと相談を受け付けます。秘密は厳守します。

●日時／場所 10月18日(金)午前10時

～正午／塩田公民館、午後2時～4時／川西公民館。10月21日(月)午前10時～正午／城南公民館、午後2時～4時／上野が丘公民館

●行政相談員(敬称略)

宮沢由昇(下之条) TEL 27・6779

竹沢朝代(柳沢) TEL 38・5807

堀内 泰川(愛宕町) TEL 27・9469

古川悦子(愛宕町) TEL 22・5223

小林篤史(平井) TEL 44・2405

若林政夫(真田) TEL 72・4280

伏見貴昭(敷合) TEL 85・2686

問 市 生活環境課 TEL 22・4140

上田地区障害者就職相談会

●日時 10月18日(金)午後1時～4時
(受付午後0時30分～)

●場所 上田東急イン(3階)

●内容

①障がい者の就職に関する各種相談
②障がい者の就職に向けた企業面接。

※時間内の入退場は自由です。

●対象 障がいをお持ちの方(身体的・知的・精神)

●持ち物 履歴書(数通)、筆記用具、障害者手帳(お持ちの方のみ)
ハローワーク上田
TEL 23・8609

平成25年度森林づくり県民税(森林税)

「長野県森林づくり県民税」(森林税)が平成25年度以降も引き続き実施されます。間伐材の搬出支援や、里山の森林資源利活用の先進的な取組への支援など、新たな森林税を活用した事業メニューが加わりました。森林を健全な姿で次の世代に引き継いでいくため、森林の恩恵を受けている県民全体で森林づくりを支えていきましょう。

●森林税を活用した間伐の実績
市内では、平成20～24年度に、延べ69団地・約959haの森林を間伐しました。

問 上小地方事務所林務課

TEL 25・7138

市 森林整備課 TEL 23・5124

ペレットストーブなどの購入費を補助します

●補助対象 ペレットストーブ、ペレットボイラー

●補助額 1台につき10万円以内

●対象者 市民、市内の事業所(市税などに滞納のない方)

●募集定数 先着5台

お知らせ／催し

催し

●申込期限 平成26年1月31日(金)
●完成期限 平成26年2月28日(金)
問 市 森林整備課 TEL 23・5124

上田産直まつり

市内の農産物直売所や地元食材の加工品販売店などが勢ぞろいします。

●日時 10月19日(土)午前11時～午後4時

●場所 海野町2013秋のフードサミット会場内(海野町通り)

問 上田地産地消推進会議
(市農政課内) TEL 23・5122

第9回うえだ給食まつり

「秋のフードサミット・上田産直まつり」と合わせて開催します(参加費無料)。

●日時 10月19日(土)午前11時～午後3時

●場所 海野町商店街

●内容 展示コーナー(学校給食の安全・安心・おいしさへの「こだわり」など)、試食コーナー、給食ゲームコーナーなど。

問 うえだ給食まつり実行委員会事務局 TEL 27・0200

第8回市民プラザ・ゆう総合作品展

●日時 10月19日(土)・20日(日)午前10時～午後5時(20日は午後3時まで)

●場所 市民プラザ・ゆう

●内容 作品展示・販売、絵手紙体験(両日)。表千家茶道の実演(20日のみ。受付午前10時～午後2時30分まで)

問 市民プラザ・ゆう
TEL 27・2988

第2回東日本大震災復興支援コンサート

「君にとどけinうえだ」を開催します。収益金は、被災遺児の心のケア施設の建設資金として寄付します。

●日時 10月26日(土)午後4時～

●場所 上田文化会館

●出演者 RIA(ソウル・ブレンド・シンガー)、ノリシゲ(岩手県大槌町出身、ミュージシャン)、東京ドレミエレクトーンキッズ、市内合唱3団体

●入場料 1000円(全席自由)

●販売場所

●琴光堂楽器店(Tel 22・0470)
●平安堂上田店(Tel 22・4545)

問 実行委員会(西原)
TEL 090・3877・6281

山極勝三郎生誕150周年 記念シンポジウム

●日時 10月19日(土)午後1時30分～
4時40分

●場所 上田文化会館

●内容 講演Ⅰ／「チェルノブイリ・イラクの小児白血病支援を通して思うこと」小池健一氏(信州大学医学部教授)、講演Ⅱ／「信州がんセンターの取り組み」小泉知展氏(信州大学医学部付属病院信州がんセンター長)、講演Ⅲ／「がん研究の

ようこそ市長室へ

8月に訪問された方の中から紹介します。



第16回全国小学生クロスカントリーリレー研修大会出場報告

7月20日に白馬村で行われた「第16回白馬スノーハープクロスカントリー大会」で優勝した腰越JSCの皆さんが、8月30日、母袋市長を表敬訪問しました。

腰越JSCは、近隣の市町村の小学生との混成チームで、12月に大阪府で開催される全国大会には、5回目の出場となります。

キャプテンの高木更紗さん(神科小6年)は「全国大会では、これまでの長野県代表の5位の成績を上回るようメダルを目指したい」と、抱負を語っていました。

市長からは「それぞれの大会で良い走りをしてほしい」、「小学生で経験した駅伝を社会人駅伝にもつなげてほしい」と激励がありました。



後楽園ホール大会に長野県から最年少で初出場

8月18日に東京後楽園ホールで行われた、プロキックボクシングのオープニングファイト「ザ・スクールウォーズ2決勝戦」に長野県選手として初めて出場した、手塚公希さん(第三中2年)が、8月30日、母袋市長を表敬訪問しました。

手塚さんは、7月に行われた「第227回新空手道東京大会」の中学1・2年生の部では見事優勝を果たすなど、プロ選手を目指して日々鍛錬を重ね、訪問時には、「キックボクシングと新空手のジュニアチャンピオンを目指したい」、「トレーニングをしっかりと行い、筋力もつけて大人の世界で闘いたい」と抱負を語りました。

市長は「怪我も絶えないと思うが、プロの道を目指すということに応援していきたい」と激励しました。

第32回 丸子四季の里総合文化祭

丸子文化協会の加盟団体を中心に、市内外の子どもから大人までが参加して行う総合文化祭です。

●内容／日時 ①総合美術展／10月24日(木)～27日(日)午前9時～午後5時(27日は午後3時まで)、②お茶会／10月27日(日)午前10時～午後3時、③丸子地域芸能祭／11月3日(日・祝)午前9時30分～午後3時
④華道展／11月2日(土)・3日(日)・

祝(午前9時30分～午後4時、⑤

丸子洋らん展／10月27日(日)～11月

3日(日・祝)午前9時～午後6時

(10月27日は午前10時～午後6時、

10月28日は休館。11月3日は正午

まで)

●場所 丸子文化会館

●参加費 ①③④⑤は無料。②は1

席300円

●その他 総合美術展の一般作品を募集しています(一人1作品)。10月11日(金)までに左記へ。

丸子公民館 TEL42・3147

市 上田市役所

tel.22・4100(代) fax.25・4100(代)

丸 丸子地域自治センター

tel.42・3100(代) fax.43・3666(代)

真 真田地域自治センター

tel.72・2200(代) fax.72・4140(代)

武 武石地域自治センター

tel.85・2311(代) fax.85・2313(代)

創業した！する？女性 交流会参加者募集

●日時 11月8日(金)午後1時30分～4時

●場所 コワーキングスペース「Hanalab. (ハナラボ)」(常田27-17)

●対象 県内在住・在勤で、創業した、または創業を希望する女性

●内容 パネルディスカッション／コーディネーター…小林藤子氏(中小企業診断士)、パネリスト…藤川まゆみ氏(NPO法人上田市民エネルギー理事長)、渋谷高子氏(有)ティーティーエス代表取締役、春原寿江氏(フレイヤ(有)代表取締役)。中小企業振興センターによる個別相談(無料)、フリー交流会

●定員 先着20名(託児あり。先着10名。満1歳～未就学児)

●参加費 無料(託児も無料)

●申し込み 10月11日(金)以降、電話で左記へ。

●市民プラザ・ゆう
TEL 27・2988

講演会「知ってください、うつ病のこと」

うつ病治療において、日本を代表する医師を招き講演会を開催します。

●日時 10月27日(日)午後1時30分(開場1時)

●場所 ひとまちげんき・健康プラザうえだ

●内容 ①「気づいてください、こころのサインに」/ストレスケア外来の最新線から②坂元薫氏(東京女子医科大学病院神経精神科教授)、②体験発表

●参加費 無料(申し込み不要)

●その他 駐車場の混雑が予想されます。乗り合わせでお越しください。

●健康推進課 TEL 23・8244



坂元 薫氏

東信労働フォーラム

●日時 10月29日(火)午後1時30分～3時30分

●場所 上田合同庁舎6階講堂

●演題 「労働契約法と労働審判をめぐる状況」

●講師 大野薫氏(弁護士・佐藤法律事務所)

●定員 100人程度

●申し込み 10月28日(月)までに、電話で左記へ。

●東信労働事務所(上田合同庁舎内) TEL 25・7144

福祉機器展 in うえだ

●日時

10月23日(水)午前10時～午後6時
10月24日(木)午前10時～午後4時

●場所 上田創造館

●内容

・最新の福祉機器、福祉用具、介護用品の展示・説明(介護用ベッド、ポータブルトイレ、入浴介助用品など)

・住宅改修ミニセミナー/10月23日(水)(随時)

・介護予防講演会/10月24日(木)午後1時30分～3時(開場午後1時)。講師…鈴木陽子氏(健康運動指導士)、先着80名。実技あり。

●参加費 無料(申し込み不要)

●高齢者介護課

TEL 23・6246

第26回うえだ環境フェア (消費生活展)

●日時 10月19日(土)午前10時～午後3時

●場所 上田創造館

●内容 消費生活・環境に関する展示や発表、省エネ講座、環境クイズ、うちエコ診断、体験コーナー、手作り・農産物・加工品などの販売、フリーマーケットなど。ポップコーン、綿あめの無料配布、アルミ缶などの回収。アンケート回答

答者にはプレゼントを進呈。

●持ち物 マイバッグ

●生活環境課 TEL 22・4140

自然エネルギー 上小ネット情報交流会

●日時 10月12日(土)午後1時30分～4時

●場所 上田駅前ビル・パレオ2階会議室

●内容 家庭の省エネルギー講座

●対象 どなたでも

●参加費 無料(申し込み不要)

●持ち物 筆記用具

●自然エネルギー上小ネット(末広)

TEL 090・1533・2072

「駅コンin上田駅」を 開催します！

駅に響き渡る美しい旋律を、ぜひお聞きください。

●日時 10月20日(日)午後2時30分～3時30分

●場所 長野新幹線上田駅構内

●出演者 松林貴子氏(グランドピアノ)、田村香奈氏(電子ピアノ)

●入場料 無料

●ストリートパフォーマンス運営協議会事務局(文化振興課内)

TEL 23・6361

情報ア・ラ・カルト

上田唱歌を辿って、
蚕都上田の魅力再発見

明治36年に発表された「上田唱歌」
〔飯島花月・村松清蔭「作歌」、田口
信太郎「作曲」〕に唄われている「養
蚕」で栄えた上田の様子・地域の歴
史を学びます。

●日時 10月27日(日)午前10時～午後
3時45分(受付9時30分)

●場所 中央公民館集合

●内容

①「上田唱歌(1～38番)」からみる
「蚕都上田」の時代変遷(講話)

②「上田唱歌」で唄われている市内の
史跡散策(主に、大輪寺・常田館・
中心市街地など)

●講師 宮下新司氏(上田観光ボラ
ンティアガイドの会副会長)

●定員 先着20名

●参加費 無料

●持ち物 水分補給用飲料、弁当、
動きやすい服装

●申し込み 10月11日(金)午前9時以
降、電話で左記へ。

●中央公民館 TEL22・0760

真田の郷
ラン&ウォーク

「真田の郷」で自然と歴史に触れる
ランニングコース&ウォーキングイ
ベントを開催します。

●日時 10月26日(土)午前10時～(集
合9時30分。午後3時解散予定)

催し

●集合場所 ゆきむら夢工房

●内容 ラン&ウォーク／真田一族
ゆかりの史跡巡り(約13km、アッ
プダウンあり)、山田順子氏(時代
考証家)の解説あり。りんご狩。
ゴール後、そば打ち体験 試食会。
「ふれあいさなだ館」での温泉浴。

●参加費 大人4600円、小中学
生3300円(保険料、りんご狩、
そば打ち体験、温泉入浴料込み)

●申し込み 所定の参加申込書に必
要事項を記入の上、FAX
(03・3465・2444)、郵送
(〒151-0063 東京都渋谷区
富ヶ谷1-8-4 402
MTS内)、またはメール(info@
sports-fitness.co.jp)で左記へ。参
加費は現金書留で郵送、または銀
行振込で。

●「真田の郷ラン&ウォーク」事務
局 TEL03・3465・2888

千住真理子
ヴァイオリン・リサイタル

障がいのある人もない人も共に素
晴らしい音楽を聴き、心を豊かにす
ることを目的としたバリアフリーコ
ンサートです。

●日時 11月16日(土)午後2時開演
(開場1時30分)

●場所 上田文化会館

●出演者 千住真理子氏(バイオリ
ン)、藤井一興氏(ピアノ)

●入場料 S席5000円、A席

3000円(全席指定)。障害者手
帳をお持ちの方には、当日500
円を返金します。

●販売場所 平安堂(上田店・上田
しおだ野店)、ながの東急百貨店
ヒノキ楽器佐久平店

●音を楽しむ会実行委員会事務局
(龍塚) TEL24・7224

栄村応援プロジェクト
「イワト」公演

県内の複数の団体が、日本神話・
天岩戸のお話をベースにした、前向
きで、勇気の出る「イワト」を上演し
ます。

●日時 11月1日(金)午後7時開演
(開場6時30分)

●場所 上田文化会館

●入場料 前売り(4才以上)2500
円、当日3000円(全席自由)

●※チケット購入後の払い戻しは不可
●販売場所 上田子ども劇場、琴光
堂楽器店、平安堂上田しおだ野店

●上田子ども劇場
TEL27・4756

美ヶ原高原
秋のササ刈り

●日時 10月19日(土)(小雨決行)午前
10時～正午

●場所 美ヶ原高原物見石周辺レン
ゲツジ群生地(バス送迎希望者
は、午前8時30分に武石地域自治
センター駐車場集合、自家用車の
方は、午前9時30分に美ヶ原ふる
さと名産センター駐車場集合)

●対象 小学生以上(小中学生は要
保護者同伴)

●定員 先着30名

●参加費 無料

●持ち物 弁当、水分補給用飲料、
雨具、帽子など(昼食時に豚汁の
サービスあり。軍手、鎌など作業
用具は用意します)

●申し込み 10月8日(火)～15日(火)
に、電話、または直接左記へ。

●産業観光課 TEL85・2828

労務管理改善リーダー
研修会

●日時 10月7日(月)午後1時30分～
4時30分

●場所 上田合同庁舎6階講堂

●演題 「労務管理者のためのコー
チング」

●講師 小野幸子氏(キャリア&ラ
イフ代表)

●申し込み 10月6日(日)までに、申
込書をFAX(23・1642)、郵

市 上田市役所 tel.22・4100(代) fax.25・4100(代) 丸 丸子地域自治センター tel.42・3100(代) fax.43・3666(代)
 真田地域自治センター tel.72・2200(代) fax.72・4140(代) 武 武石地域自治センター tel.85・2311(代) fax.85・2313(代)

送(〒386-8555 住所不
 要)、または、電話で左記へ。
 東信労働事務所(上田合同庁舎
 内) TEL25・7144

アキラ秋まつり

●日時 10月14日(月・祝)午前10時
 ～正午(雨天中止)

●場所 アキラプラザ上田駐車場

●内容 消防車、救急車展示、フリー
 マーケット

◇フリーマーケット出店者を募集

●募集区画数 18区画(先着順)

●区画 2.5m×5m(駐車枠)

●出店料 300円(入浴券と引換)

●申し込み 10月1日(火)以降、直接
 左記へ。

問 アキラプラザ上田
 TEL26・2626

講座・教室

肥満解消講座

ウェイトコントロール教室

有酸素運動と筋力トレーニングで
 肥満解消を目指します。

●内容/日時

①講座前の体力測定(必須)/11月5
 日(火)午後7時～8時30分

②講座後の体力測定(必須)/平成26
 年2月18日(火)午後7時～8時30分

③運動実践/11月12日～平成26年2

月25日の毎週火曜日(全13回)午後
 7時30分～8時30分(ただし12月
 24日・31日は除く)

④栄養講話も実施(詳細は後日通知)

●場所 ①②ひとまちげんき・健康
 プラザうえだ、③④スポーツクラ
 ブアクトス上田

●対象 30～64歳の①②に必ず参加
 できる市民のうち、BMI25以上、
 または男性は腹囲85cm以上、女性
 は90cm以上の方。※BMI=体重
 (kg)÷身長(m)÷身長(m)

●定員 20名(応募多数時は抽選)

●参加費 1500円

●申し込み 10月22日(火)までに、電
 話で左記へ。

問 健康推進課 TEL28・7123

信州上田医療センター 第82回市民公開講座

外科診療の現状を、当センターの
 医師が分かりやすく説明します。

●日時 10月26日(土)午後1時～2時

●場所 信州上田医療センター研修
 センター3階講堂

●演題 「外科とは？」当院外科の
 現状紹介」

●参加費 無料(参加者は駐車場無
 料、予約不要)

問 信州上田医療センター
 TEL22・1890

日赤救急法講習会

基礎講習と救急員養成講習の両方
 を受講すると、日赤救急法救急員資
 格が取得できます。

●日時/内容 11月10日(日)午前9時
 ～午後2時/救急法基礎講習、11
 月16日(土)・17日(日)午前9時～午後
 5時30分/救急員養成講習

●場所 ふれあい福祉センター

●対象 どなたでも(救急員養成講
 習は、救急法基礎講習修了者)

●定員 各先着30名

●受講料 各1500円

●持ち物 筆記用具、実技のできる
 服装

●申し込み 10月10日(木)～25日(金)
 に、日赤長野県支部ホームページ
 からダウンロードした申込用紙に
 必要事項を記入し、FAX(24・
 9423)、または電話で左記へ。

問 福祉課 TEL71・8081

家事援助講習会 受講者募集

高齢者のための調理(介護食・健
 康食)や掃除の仕方など、基礎的な
 知識・技能を身につけます。講習最
 終日には、合同面接会(就職相談会)
 を開催します。

●期間 11月1日(金)～29日(金)のうち
 10日間

●場所 上田地域シルバー人材セン

ター、社会福祉法人しいのみ会「室
 賀の里」

●対象 ハローワークで求職登録を
 されている55歳以上の方で、全日
 程を受講できる方

●定員 15名(応募多数時は選定)

●受講料 無料

●申し込み 10月18日(金)までに、直
 接ハローワーク上田、または左記
 へ。

問 上田地域シルバー人材センター
 TEL23・6002

外国籍の子どもたちの 日本語ボランティア講座

●期日/内容(予定)

①10月19日(土)/授業に参加できる日
 本語力

②10月26日(土)/発達障がいと子ども
 の教育

③11月2日(土)/日本語指導の方法と
 留意点

④11月9日(土)/進学につながる支援
 ⑤11月23日(土・祝)/日本語支援の
 取組

●時間 午後1時30分～3時30分

●場所 ①中央公民館、②～⑤市民
 プラザ・ゆう

●定員 各回20名程度(参加費無料)

●申し込み 10月17日(木)までに、電
 話で左記へ。

問 上田市多文化共生推進協会
 TEL25・2631

多文化にタッチ講座

上田まち歩き・国際交流編

民族・国籍・文化の違いを超え、同じ地域住民として、楽しく交流を深めましょう。

●日時 10月26日(土)午前10時～午後1時(受付9時45分)

●場所 中央公民館

●内容 グループで市内散策・情報交換

●対象 市内在住の外国出身の方、多文化共生に関心のある日本の方

●定員 先着20名

●参加費 500円

●申し込み 10月7日(月)午前9時以降、電話で左記へ。

●問 中央公民館 TEL 22・0760

ふるさとの魅力・再発見！シリーズ

◇ふるさとの食文化探求(全4回)

●期日／内容 ①11月1日(金)／酒の歴史・造り方・種類・呑み方(講義)、②11月下旬／酒蔵見学(日程は未定)、③平成26年1月17日(金)／味噌の歴史・種類(講義)、④1月24日(金)／味噌の造り方・レシピ紹介(講義)

●時間 午後1時30分～3時

●場所 丸子公民館ほか

●講師 ①②滝澤恭次氏(信州銘醸(株)取締役営業部長)、③④小林大史氏(株)大桂商店代表取締役

講座・教室

●定員 先着30名

●受講料 400円(4回分)

◇映画のまちの歩き方(全2回)

●日時／内容 ①11月6日(水)午後1時30分～3時、上田と映画のかかわり(講義)、②11月27日(水)映画のまちのロケ地めぐり(現地研修)午後1時～4時30分頃

●場所 ①丸子公民館、②現地研修

●講師 原悟氏(信州フィルムコミッションマネージャー)

●対象 市内在住・在勤の方

●定員 先着20名(最少催行人数5名)

●受講料 200円(2回分)

●申し込み 10月8日(火)～18日(金)に、①氏名、②住所、③電話番号(丸子有線)を明記し、電話有線(24722)、FAX(42・0303)で左記へ。

●問 丸子公民館 TEL 42・3147

生涯学習上田自由塾
公開講座受講生募集

●日時／場所／内容など

・10月9日(水)午後1時30分～3時
／中央公民館／民生委員が学んだ介護予防と介護保険／無料／25名程度

・10月16日(水)午前10時～正午／中央公民館／ドクター中嶋の健康講座／資料代100円／30名程度

・10月19日(土)午後1時30分～午後

3時30分／中央公民館／歩きの雑学／無料／25名程度

・11月17日(日)午前10時30分～正午
／上田駅前ビル・パレオ2階会議室／日本を訪れる外国人旅行者の動向と通訳ガイドの英語／無料／20名程度

●申し込み 電話、FAX(71・0384)で希望講座名、住所、氏名、連絡先を左記へ(いずれも先着順)。

●問 生涯学習上田自由塾

TEL 22・6840

人権講座を開催

●日時 10月26日(土)午後1時30分～4時

●場所 城南公民館

●演題 「はだしのゲンを語って27年／今、ふるさとふくしまは」

●講師 神田香織氏(講談師)

●参加費 無料(申し込み不要)

●問 部落解放同盟上田市協議会
TEL 24・7546

街を盛上げる実践講座
in 信州上田

子ども夢基金の助成を受けて開催します。まちづくりについて楽しく、感じ・考える時間を共有しましょう。実行委員も募集しています(毎週火曜日午後7時、松尾町フードサ

市 上田市役所 tel.22・4100(代) fax.25・4100(代) 丸 丸子地域自治センター tel.42・3100(代) fax.43・3666(代)
 真 真田地域自治センター tel.72・2200(代) fax.72・4140(代) 武 武石地域自治センター tel.85・2311(代) fax.85・2313(代)

募集

～消防団へ入団しませんか～

《女性消防団員が活躍しています》

上田市消防団は、9月1日現在、消防団長以下消防団本部を中心に市内29の分団、団員数2,243人で組織され、うち女性消防団員は80人おり、地域の安全・安心を守るため、様々な活動をしています。

この女性消防団員は、各分団に所属し、男性団員とともに予防広報活動、応急手当の講習、イベント活動などに携わり、地域との交流にも積極的に取り組んでいます。

また、女性消防団員だけで組織しているペナテス隊[※]では、イベントでの紙芝居や広報活動を行うほか、音楽隊に所属している団員もいます。

※ペナテス：ローマ神話の「家庭の守護神」の意味を持ちます。

《消防団員を募集しています》

消防団は、市民の皆さんの身体、生命および財産を火災などから守るとともに、災害による被害を軽減することを任務とし、団員は、普段自分の仕事を持ちながら、「自分たちの地域は自分たちで守る」という崇高な精神のもとで災害時だけでなく、訓練、警戒、予防活動などを行い、それらの活動を通して地域での仲間づくりを行っています。

皆さんも消防団に入団し、その仲間と地域の安全・安心を守る活動をしてみませんか。18歳以上で市内に居住、または通勤、通学されている方であれば、どなたでも入団できます。上田市消防団では、年間を通じて、入団を受け付けていますので、お気軽にご相談ください。

問 上田市消防団事務局(上田地域広域連合消防本部内) TEL26・0119



⑦⑧上田駅前で火災予防と団員募集を呼びかけるペナテス隊

- ①うえだこどもまつりで
ちびっこに紙芝居を披露
- ②鹿教湯病院祭で演奏する
消防団音楽隊
- ③④⑤⑥
ポンプ操法およびラッパ吹奏
にも女性が出場

●日時 11月23日(土・祝)午後1時
30分～6時、24日(日)午前9時～午
後3時

●場所 上田映劇ほか

●内容 基調講演(1日目)、分科会
(両日)、プレゼン大会(2日目)

●基調講演 「飯館村は負けない」(震
災・原発・自治について考えます)

／千葉悦子氏(福島大学教授)
分科会講師 児玉光史氏(地元カ
ンパニー)、中沢純一氏(やじろ
べー代表)、長岡秀貴氏(待学園・
AIDAO代表)、増田綾子氏(く
らりnet代表)、高松智行氏(鎌
倉小学校教諭)、山田崇氏(塩尻市
職員)、高橋伸英氏(信州大学繊維
学部准教授)、藤川まゆみ氏(上田

市民エネルギー理事長)
●定員 先着100名
●参加費 1000円
●申し込み 10月7日(月)以降、電話、
またはFAXで左記へ。
●実行委員会事務局(竜野)
TEL/FAX 23・3556

情報ア・ラ・カルト

募集

環境をよくしたいひと
大集合 参加者募集

田中優氏たなかゆうの講演会開催後、活動報告やパネル展示、交流会を行います。出展団体も募集します。

- 日時 12月7日(土)午後1時～5時
- 場所 塩田公民館
- 申し込み 10月25日(金)までに、左記へ。

問 うえだ環境市民会議(市生活環境課内) TEL 23・5120

第12回
ふわっとテニス大会

- 日時 11月17日(日)午前9時～
- 場所 上田城跡公園体育館
- 内容 リーグ戦を行った後に順位別トーナメント戦を行います。
- 対象 市内在住・在勤・在学の方(1チーム4名以上。基本はミックスダブルス。女子のみのチームも可)
- 定員 先着48チーム
- 参加費 1チーム10000円(当日徴収)
- 申し込み 10月31日(木)までに、所定の申込用紙に必要事項を記入の上、左記、または丸子総合体育館、真田・武石地域教育事務所へ。

問 市スポーツ推進課
TEL 23・6372

募集

第15回上田市小学生
ドッジボール大会

- 期日 11月24日(日)
- 場所 丸子総合体育館
- 参加部門 ①低学年レクリエーションドッジ(小学1～3年生編成)、②高学年フレンドリーの部(小学4～6年生編成、初心者)、③高学年ファイターの部(小学4～6年生編成、上級者)※②③はチーム数によって変更の場合あり。
- チーム編成 監督、コーチ、マネージャー各1名、正選手10名、交代選手5名以内
- 対象 市内小学生
- 定員 先着30チーム(全部門合計)
- 参加費 1チーム30000円(組合せ抽選会に持参)
- 申し込み 10月31日(木)までに、所定の申込み用紙に必要事項を記入の上、左記、または丸子総合体育館、真田・武石地域教育事務所へ。

問 市スポーツ推進課
TEL 23・6372

エキストラ・サポーター
募集

撮影にボランティアで協力いただけるエキストラ・サポーターを募集しています。映画やドラマの撮影現場という非日常世界を味わってみませんか？

●募集期間 随時

- 申し込み 登録票(信州上田フィルムコミッションホームページ、または上田市観光会館にあり)に必要事項を記入の上、直接左記へ。
- その他 エキストラ・サポーターの登録に関して注意事項があります。詳しくは問い合わせてください。

問 信州上田フィルムコミッション
TEL 23・5408

千曲川の河川敷内
樹木伐採の公募

河川内の樹木を伐採していただく方に、伐採木をお譲りします。

- 伐採箇所(予定) 生田地先(依田川合流点左岸の河川敷)
- 伐採可能量 1区画約300㎡、600㎡区画内の樹木(ハリエンジュほか)
- 応募締切 11月上旬(応募多数時は抽選)
- 申し込み 千曲川河川事務所ホームページから申し込みください。

問 国土交通省千曲川河川事務所管理課
TEL 026・227・9261

JICA海外
ボランティア募集説明会

開発途上国で課題解決に取り組む「青年海外協力隊」「シニア海外ボランティア」の募集説明会を開催します。ケニアの映画「おじいさんと草原の小学校」の無料上映会も行われ

上田のお宝発見!

市内の国指定文化財を紹介するコーナーです。

て栄え、鎌倉の建長寺と同様な仏法の修行道場が開かれていました。安楽寺の二体はこの頃の僧の肖像です。これらの中のお堂に並んで安置されています。右側は樵谷惟仙和尚の肖像です。信濃国の出身で中国の宋に渡り、帰国して安楽寺を開いたと伝えられています。幕府に重んじられて鎌倉に建長寺を開いた蘭溪道隆と深い親交がありました。



安楽寺の木造惟仙和尚坐像(右)と木造恵仁和尚坐像(左)

上田に仏教の新風を導き入れた僧たちの肖像彫刻 「木造惟仙和尚坐像」・「木造恵仁和尚坐像」

別所温泉にある安楽寺には、二体の優れた頂相彫刻が伝わっています。頂相とは、禪宗の僧侶の肖像をいいます。鎌倉時代、幕府の要職を務めた北条義政が職を辞して塩田に居を構えました。それによって、塩田地域は北条氏の庇護を得

像は松の寄木造で、当初は彩色が施されていました。像内の背部には陀羅尼と造像名が墨書されていて、制作年代は嘉暦4年(1329年)7月で、作者は大工兵部であることが明らかになっています。穏やかな表情で理想化された姿に見えるので、没後間もなくというよりある程度の時を経て造られたものと推測されます。

左の像は、働牛恵仁和尚の肖像です。惟仙が中国から帰る際に一緒に日本にきた中国の僧で、本寺の二世と伝えられています。像内背面には、惟仙像と同様の陀羅尼と嘉暦4年(1329年)9月12日と制作時期が記されています。作風、材質、構造から仕上げるまで惟仙像と共通していますが、恵仁像の面貌表現は惟仙像と比べてリアルで生彩があります。生前の姿を写した寿像か、没後間もない遺像と思われます。

嘉暦4年は8月に改元されていますので、恵仁像の銘記にある嘉暦4年9月は存在しません。師である惟仙の頂相に合わせる意図があつて旧年号を使用したとも推察されますし、改元の情報が伝わらなかったのかもしれない。

ます。

●日時 10月12日(土)午後3時～5時

(上映会は午後1時～3時)

●場所 中央公民館

●申し込み 不要(上映会参加希望

者は、FAX(0265・82・

5336)、または電話で左記へ)

● 駒ヶ根青年海外協力隊訓練所

TEL 0265・82・6151

平成26年度上田市 文化支援事業を募集

市民の皆さんが企画開催するコンサートや観劇、展覧会などを支援します。採択されると、経費の一部助成や、周知の協力などの支援を受けることができます。

●対象事業 平成26年度に市内で開

催予定の、プロのアーティストなどを招いて行う鑑賞事業

●応募方法 11月29日(金)(必着)まで

に、文化振興課、丸子・真田・武石地域教育事務所にある、所定の応募用紙(市ホームページからダウンロード可)で左記へ(郵送可)。

問 市文化振興課 TEL 23・6361

貴重資料紹介展と講演会

日ごろ、皆さんの目に触れる機会の少ない、貴重な資料を展示紹介します。いずれも入場は無料です。

◇貴重資料紹介展「江戸時代の教科書」

日時 10月8日(火)～20日(日)10:00～16:00
※ただし、14日(月・祝)・15日(火)は休館

◇記念講演会「寺子屋手本にみるさまざまな工夫」

日時 10月12日(土)13:30～15:00
講師 尾崎行也氏
(元上田市誌編さん委員、「山なみ」講師)

丸子図書館

TEL42・2414

丸子図書館「図書館まつり」

ボランティアグループの皆さんによるおはなし会や工作教室、クイズをしながら図書館の中を探検します。

日時/内容 10月19日(土)10:30～／おはなし会、13:30～14:30／飛ぶものづくり。
20日(日)10:30～／おはなし会、13:30～15:00／図書館探検隊に挑戦！

真田図書館

TEL72・8080

真田図書館「おはなし広場」

図書館サポーターの「たまたて箱」の皆さんによるパネルシアターをお楽しみください。

日時 10月19日(土)10:30～11:00
対象 幼児～小学校低学年
参加費 無料 **申し込み** 不要

第3回真田塾

地域の自然や文化、歴史などを知り、地域の魅力について学ぶことを目的に開催します。

日時 10月26日(土)14:00～16:00
演題 真田氏の出自についての新見解
～真田右馬助をめぐる～
講師 寺島隆史氏(元市立博物館館長)
定員 先着50名 **受講料** 無料
申し込み 10月8日(火)～23日(水)に、電話で。

信州国際音楽村

TEL42・3436

音楽村少年少女合唱団定期演奏会

オペラ歌手・オペラ演出家として活躍中の彌勒忠史氏の指導による、地域の子供たちの合唱のステージです。

日時 10月14日(月・祝)14:00～(開場13:30)

出演 彌勒忠史氏(指揮)、小栗華絵氏(伴奏)
ゲスト／MAKI氏(ピアニスト・作曲家)
田島隆氏(タンバリン博士)

曲目 上を向いて歩こう、翼をください、少年時代、緑のバイオリンほか

入館料 1人500円(中学生以下は無料)

クラシックギターアンサンブル講座

「集まれ信州のギター人」と題して、クラシカル・ギタリストの尾尻雅弘さんと一緒に、ギターアンサンブルを楽しむ講座です。いつもとは違った音楽文化へのアプローチを、参加者と一緒に気軽に楽しく行います。

期間 10月17日(木)～平成26年4月17日(木)(全12回)

時間 午前コース／10:00～12:00
午後コース／14:00～16:00
夜間コース／19:00～21:00
(各コース最少催行人数4名)

受講料 2万4,000円(テキスト代含む)

申し込み 電話で信州国際音楽村へ。詳細は問い合わせください。

市立博物館

TEL22・1274

企画展「新収蔵品展」を開催

近年、新たに収蔵した上田地域に関する資料を展示します。

期間 10月19日(土)～11月17日(日)8:30～17:00
※企画展中は無休(入館は16:30まで)

入館料 一般250円、高校・大学生180円、小・中学生60円(市内在住の高校生以下は無料)

信濃国分寺資料館

TEL27・8706

信濃国分寺資料館「秋季特別展」

「おらほの縄文土器ー上田市各地域の形と紋様ー」と題し、地域によって異なる土器の形や紋様を通して、地域に育まれた縄文土器文化の魅力をわかりやすく展示および解説しています。

期間 11月17日(日)まで8:30～17:00
※水曜日は休館

入館料 一般250円(市内在住の高校生以下は無料)

展示説明会 10月5日・19日、11月2日の土曜日
10:00～、14:00～

〈お詫びと訂正〉

広報うえだ8月16日号、7ページで紹介しました『「ヒトノユメ」展覧会&ボランティア募集』の問い合わせ電話番号に誤りがありました。

正しくは、080・8729・3174です。
お詫びし、訂正いたします。

マルチメディア情報センター

TEL39・1000 URL <http://www.umic.jp/>

Excel初心者講座2日間コース [Excel2013使用]

最新バージョンのExcel2013を使った初心者向け講座です。

- 日 時** 11月11日(月)・25日(月)13:30～16:00
- 対 象** 文字入力のできる方
- 定 員** 先着20名(最小催行人数5名)
- 受講料** 2,500円(別途テキスト代1,260円)
- 申し込み** 10月21日(月)～11月10日(日)に、電話で。

PowerPoint初心者講座 [PowerPoint2013使用]

最新バージョンのPowerPoint2013を使った初心者向け講座です。

- 日 時** 11月9日(土)13:30～16:00
- 対 象** キーボード・マウス操作のできる方
- 定 員** 先着20名(最小催行人数5名)
- 受講料** 1,500円
- 申し込み** 10月19日(土)～11月8日(金)に、電話で。

家庭でできるパソコンセキュリティ

パソコンを安全に使用方法について学びます。講座の最後にパソコン診断を実施します。ご自分のパソコンをお持ちください。

- 日 時** 11月4日(月・振休)9:30～12:00
- 対 象** パソコンを使用している方
- 定 員** 先着20名(最小催行人数5名)
- 受講料** 無料
- 申し込み** 10月14日(月・祝)～11月3日(日・祝)に、電話で。

Access夜間講座

- 日 時** 11月7日・14日・21日の木曜日18:30～21:00
- 対 象** Excelのできる方
- 定 員** 先着20名(最小開催人数5名)
- 受講料** 3,000円(別途テキスト代2,100円)
- 申し込み** 10月17日(木)～11月5日(火)に、電話で。

上田情報ライブラリー

TEL29・0210

片づけ上手は物づき合い上手! 第2弾

女性のキャリアアップ交流会企画Part10講座を開催します。すぐに役立つ「片づけ方」を身につけて、大掃除の参考にしてみてはいかがでしょうか?今回は実践編です。

- 日 時** 11月7日(木)18:30～20:00
- 講 師** 榎島照美氏(整理収納アドバイザー)
- 受講料** 無料
- 定 員** 先着30名
- 申し込み** 10月7日(月)以降、電話で。

みんなで作ろう! 絵本制作会

あなたの心の中にある想いや伝えたいことを、あなた自身のオリジナル絵本で表現してみませんか? 信州大学繊維学部・共創デザインラボの学生チームがお手伝いします。

- 日 時** 10月26日(土)・27日(日)、11月9日(土)・10日(日)の13:00～16:00
(ご都合にあわせて最低2日参加ください)
- 定 員** 先着3組(応募多数時は、次回を案内します)
- 受講料** 7,000円(材料費)
- 申し込み** 10月7日(月)～19日(土)に、電話で。

池波正太郎真田太平記館

TEL28・7100

秋の企画展 写真展「仕掛人・藤枝梅安」

“池波作品の舞台を歩く”と題し、江戸・藤枝宿・京都・大坂など、「仕掛人・藤枝梅安」の舞台の現在を写真と関連資料で紹介します。

◇写真展

- 期 間** 12月1日(日)まで10:00～18:00
(入館は17:30まで。水曜日、祝日の翌日は休館)
- 入館料** 一般300円、高大学生200円、小中学生100円
(市内高校生以下無料。団体・障がい者割引あり)

◇特別講座「仕掛人・藤枝梅安と池波正太郎の江戸暗黒もの」

- 日 時** 10月25日(金)13:30～15:30
- 講 師** 鶴松房治氏
(池波正太郎記念文庫・真田太平記館指導員)
- 定 員** 先着50名
- 受講料** 800円(お茶代含む)
- 申し込み** 10月21日(月)までに、電話で。

上田図書館

TEL22・0880

おはなしと絵本の講座 受講生を募集

学校や地域で活かせる、読み聞かせの方法について、ワークショップを交えながら基礎から学びます。

- 日 時** A日程/11月20日、12月4日、平成26年1月22日、2月19日の水曜日(託児あり。1歳6か月児以上)。
B日程/11月27日、12月18日、平成26年1月29日、2月26日の水曜日(託児なし)
A・Bとも10:00～12:00
- 対 象** 市内在住・在勤で集団への読み聞かせに関心のある市民
- 講 師** 山浦美幸氏(おはなしざしきわらしの会代表)
- 定 員** 各日程先着20名
- 受講料** 無料
- 持ち物** 筆記用具、読み聞かせをしたい絵本(2回目以降)
- 申し込み** 10月8日(火)～11月17日(日)に、電話、または直接窓口へ。

真田地域の歴史・文化を 後世に伝えるために 活動しています

みやしたかつとし
宮下勝利さん
まつおよしたか
松尾吉隆さん

真田自治会（松尾隆自治会長・左上写真前列右から3番目）の「真田の歴史と文化を守り、自治会員のふれあえる里、真田自治会」事業は、平成21年度から13人の実行委員を中心に、地域に多く存在する、山家神社や戦国武将真田氏の郷としての貴重な史跡などを整備し、地域の価値を再認識し、後世に伝える活動を行っています。

副実行委員長の松尾吉隆さん（左上写真前列右から2番目）は、以前から真田区郷土研究会で、歴史的史跡などがどこにあるのかといった真田地域の歴史を探る活動を行っていましたが、史跡に至るまでの道の補修や生い茂る草木の駆除など整備が必要な状況でした。



〈事業の紹介〉

真田自治会では、わがまち魅力アップ応援事業の採択により、平成22年度から真田地域内の史跡などを整備し、自治会員が地域の価値を再認識し、後世に伝えるための活動を行っています。昨年は古文書の調査などを行いました。今年度は、4年目の活動として、「我が家のお宝・写真展」を開催し、また真田区誌「山家の郷」を発刊し、自治会内全戸に配布する予定です。



わがまち魅力アップ応援事業を紹介するコーナーです。

研究会の活動は、その後、後世に伝えるべき事業として自治会にも取り上げられ、自治会員を加えた実行委員会は、その後、後世に伝えるべき事業として自治会にも取り上げられ、自治会員を加えた実行委員

研究会の活動は、その後、後世に伝えるべき事業として自治会にも取り上げられ、自治会員を加えた実行委員

員会を立ち上げ、これまでに、史跡案内パンフレットの作成や看板の設置、真田村古絵図の拡大、岩井観音堂保存整備事業などを行ってきました。現在は、250ページにおよぶ真田区誌「山家の郷」を、12月に自治会内へ全戸配布するため、急ピッチで編集作業を進めています。



「我が家のお宝・写真展」



◇「市民健康体力づくりの日」は、上田城跡公園体育館第2体育館で、毎週木曜日午前9時30分から正午まで、フォークダンス、太極拳、ピンポン、スマイルボーリング、健康腰痛体操、バドミントンを、自然運動公園体育館では、毎週木曜日午後1時30分から4時まで、ビーチボール、ピンポン、健康体操を行っています。年会費は1,000円、毎回の参加費は200円(保険代含む)です(随時受付)。

☎ 上田市体育協会 TEL27・9400

して頑張っています」「参加者の方々と『上田市民健康体力づくりの日』以外で交流できた」など、様々な声をいただいています。週1回ではありますが、体を動かす習慣をつけて、生涯健康を目指しませんか!!多くの皆様の参加をお待ちしています。

市民の皆さん、「上田市民健康体力づくりの日」をご存じですか。上田城跡公園体育館の休館日(毎週木曜日)を活用し、市民の健康づくりにつなげようと平成9年10月から始まった「上田市民健康体力づくりの日」は、今年で16年目となります。

今年度から新たに、自然運動公園体育館でも「上田市民健康体力づくりの日」が始まりました。

現在、参加者は50～80歳代。上田城跡公園体育館では毎回140余名が参加、自然運動公園体育館では30余名が参加しています。

参加者の方々からは、「週に1回の参加をとても楽しみにしている」、「同年代の仲間ができ、運動できることが楽しい」、「激しい運動ではないので自分の体調、ペースにあわせて運動ができる」、「健康腰痛体操に参加したことで腰痛が緩和された」、「皆勤賞を目指

スポーツで「いい汗!」「いい顔!」「いい仲間!」

「上田市民健康体力づくりの日」開催中!!

記事投稿/市民健康体力づくり運営委員会

読者通信は、市民の皆さんからの話題提供や投稿でつづるコーナーです。掲載希望の方は広報情報課(TEL71・8080)までご連絡ください。

爽やかな涼風の中を歩く

ノルディックウォーキングin美ヶ原高原

今年で12回目となる武石ノルディックウォーキングin美ヶ原高原が8月24日に開催され、市内外から約80人が参加しました。

ノルディックウォーキングは、年齢性別を問わず気軽に楽しめ、エクササイズの効果率が非常に良いことや、ポールを持つことにより歩行姿勢が正されるなどの効果がある話題のスポーツで、年々参加者も増えています。

この日は、美ヶ原高原美術館を出発し、アルプス展望コースから王ヶ頭まで、往復約9kmを、昼食をはさみ約4時間かけてゆっくりと歩きます。

3グループに分かれ、信州ノルディックウォーキング協会の指導員から、ポールを使った正しい歩き方の講習を受け早速出発。青空も途中から薄曇りになり、360度の大自然は出現しませんが、爽やかな涼風の中、ゆっくりと自分のペースでウォーキングを楽しみました。参加者は「景色は楽しめなかったけれど、涼しい風が吹いていたので歩きやすかった」と話していました。



武石

四ツ葉スケッチ



自分の命を守るために

傍陽小5年生が着衣泳を体験



体験後、児童は「どのようにすれば浮くのか方法が分かった。もしもの時には今日の体験を活かして自分の身を守りたい」と話していました。

その後、買い物用ビニール袋やバケツ、ペットボトルなど、身近にあるものを使って浮くことができるのかも体験しました。

担当の先生から「服を着たまま水に入ると、どんなことが不便でしたか」と問われると、児童からは、「足が重かった」、「思うように泳げなかった」、「靴や靴下を脱いだら泳ぎやすくなった」と感想が出されました。そして、「水の中で服を脱ぐことは大変だが、できるだけ着ているものを脱ぐと良い」と教わっていました。

服を着たままおぼれたらどうなるのか。

9月2日、傍陽小学校5年生22名が着衣泳を体験し、服を着たままプールに入り、水着を着て泳いだ時との違いや、水難事故から自分の命を守るためにどうしたら良いのかを学習しました。



真田



子どもの虐待防止を訴えて日本一周マラソンに挑戦中の甲斐英幸氏（NPO法人こども虐待防止みやざきの会会長）が上田市を通過する8月18日、ひとまちげんき・健康プラザうえだで、講演会とパネルディスカッションを開催し、約80人の方が聴講しました。

甲斐氏は、児童虐待問題に無関心な大人や、子どもたちに対して、自らが広告塔として「虐待防止」、「子どもが一番」とメッセージを掲げ、日本一周することを決意。今年3月に宮崎県庁を辞め、5月5日の子どもの日から各地で講演活動などを行いながら一日約40kmを走り、12月に宮崎県庁に帰着の予定です。

講演では、仕事やNPOの活動で深刻な児童虐待の実態を知り「知らないことは大人として無責任だと痛感した」と述べ、「子どもたちが思いを伝えられる、子どもも最優先の社会にしたい」、「大人たちが虐待に気づき、子どもたちに関わることが大事。各々ができることを一緒に考えましょう」と訴えました。

参加者は「一日でも早く、一人でも多くのお子さんを救いたい強い気持ちを感じ、感動しました」と感銘を受けていました。



虐待防止を訴え日本一周マラソンに挑戦

子ども虐待防止学習会を開催



このコーナーでは、4地域の話題や出来事などを紹介しています。



9月7日、法住寺虚空蔵堂で、今年度第2回の、こけら板葺き屋根葺き替え工事の修理現場見学会が行われ、約60人が参加しました。

法住寺虚空蔵堂は依田窪地域最古の建造物で、室町時代中頃の建立と推定され、虚空蔵菩薩像と厨子とあわせて大正11年に国の重要文化財に指定されました。

45年ぶりの屋根の葺き替え現場では、古いこけら板がはがされた屋根に職人が上り、竹で作ったくぎで新しいこけら板を打ちながら葺き上げる作業を見学し、現場には職人が手際よく釘を打つ「トントントン」という、心地よい金づちのリズムが響いていました。

本堂では、室町時代に書かれたという木板（棟札）の文字を栗木増男会長（丸子史料研究会）が丁寧に解説し、参加者は熱心に聞き入っていました。

午後は「法住寺虚空蔵堂と内村の宗教建築」と題した記念講演が行われ、参加者は熱心に耳を傾けました。

現場見学会と講演会は11月30日(土)にも予定されています。詳細は丸子公民館へ問い合わせください。

身近な歴史をひも解き、次代へつなぐ
法住寺虚空蔵堂屋根の葺き替え工事現場見学会



乗って残そう！乗って活かそう！ バス路線 Vol.5



10月1日「運賃低減バス」運行開始

～先進地から応援メッセージをいただきました！～

●運賃低減バス実証運行が始まりました

これまでの「運行に対する補助」から、「乗車する人に対する補助」という発想の転換により低価格路線バスに上限を設けた運賃を導入し、多くの市民に乗ってもらうことで、バス路線を「乗って残す」ことを目指す「上田市運賃低減バス」の実証運行が、10月1日から始まりました。（「運賃低減バス」の詳細は、広報うえだ9月1日号に掲載。各家庭に配布済みのバスマップもご覧ください）

●先進都市の取組

市域レベルでのバス運賃低減化の試みは、全国ではまず京都府京丹後市が、続いて青森県八戸市および八戸圏域（八戸市ほか6町1村）が既に行なっており、いずれも運行経費削減および利用者増加などの成果をあげています。

●京丹後市の状況

先駆けとなった京丹後市では平成18年10月に、一部地域で「上限200円バス」に取り組み、1年後には市域全体へ拡大しました。

その結果、路線バスの利用者は、導入前の平成18年度は14,500人／月であったものが、平成21年度には27,400人／月と、およそ2倍に増加し、運賃の大幅値下げによる減収分を利用者増による収益が上回ることとなりました。

京丹後市の試みで特筆すべきは、市街地以外の公共交通の基盤が必ずしも強固とは言えず、かつ運賃が割高なため、車社会となっている地域で利用者が増加したことで、これまでの赤字補填による運行方法に一石を投じた事例と言えます。

今回、運賃低減バス運行開始にあたり、上田市の目指す公共交通のお手本でもある京丹後市から、応援メッセージをいただきましたので、紹介します。

京丹後市からの応援メッセージ

上田市の皆さん、10月からの運賃低減バスの実証運行、おめでとうございます。

運賃低減バスの実証運行（社会実験）はそうそう簡単にできるものではありません。まず、素晴らしいことであるということを上田市の皆さんに知っていただきたいです。ただし、試されているのはこれからです。この貴重な実証運行で成果を出し、本運行へと押し上げる原動力は、何といたっても住民の皆さんの乗車の積み重ねそのものです。

「もっと住みやすいまち、気楽に移動しやすいまち」をぜひ、この実証運行から勝ち取ってください。上田市の皆さんの笑顔が広がることを願っています。



上田市バスマップ正誤表

9月に全戸配布したバスマップに誤りがありました。お詫びし、訂正いたします。

9ページ／上表13行目（行き先）「入軽井沢」⇒「大倉」、
17ページ／路線図上のバス停名①「沢田」⇒「修学館高校入口」、
②「中央病院前」⇒「沢田」

13ページ時刻表（①鹿教湯線・平井寺経由）

	上田駅	生島足島神社	上荻窪	宮沢	大塩温泉	鹿教湯車庫
誤	10:05	10:22	10:32	10:37	10:43	10:50
正	10:10	10:27	10:37	10:42	10:48	10:55

	鹿教湯車庫	大塩温泉	宮沢	上荻窪	生島足島神社	上田駅
誤	11:00	11:04	11:10	11:14	11:28	11:45
正	11:05	11:09	11:15	11:19	11:33	11:50

ご意見をお寄せください

「広報うえだ」へのご意見・ご要望などを
お寄せください。

- ▶ 郵送 〒386・8601 住所不要 上田市広報情報課宛
- ▶ TEL 71・8080 ▶ FAX 23・5241
- ▶ Eメール koho@city.ueda.nagano.jp
- ▶ 上田市ホームページ <http://www.city.ueda.nagano.jp/>

災害や安全・安心に関する情報をいつでも、どこでも

緊急情報はメール配信で

登録は、右の二次元コードをご利用いただくか、次のアドレスに空メールをお送りください。
mail_reg@www.city.ueda.nagano.jp

問 市 広報情報課 TEL71・8080



登録用
二次元コード